Sun-Abe

16V型浴室液晶テレビ
SBT-16D2W(H/K)
取扱説明書

サンエーブ技研工業株式会社
初版判　2011年 5月 25日

もくじ

はじめに

安全上のご注意 …… 3

各部のなまえ

■各部の名前（テレビ本体） …… 5
■各部の名前（電源ユニット） …… 6
■各部の名前（設定リモコン） …… 7

ふだんの使い方 …… 10
浴室液晶テレビでできること …… 11

操作の前に

■地上デジタル放送について …… 12
■BSデジタル放送について …… 14
■BSデジタル放送のチャンネル番組表 …… 15
■110度CSデジタル放送について …… 16
■BS/110度CSデジタル有料放送を視聴するための手続き …… 17

受信設定

■メニューについて …… 18
■テレビを見るためのかんたん初期設定 …… 20
■かんたん初期設定をやり直す場合は …… 22
■110度CSデジタル放送をするための準備 …… 23
■デジタ放送の設定を個別に行うときは …… 24
■地上デジタル放送の地域選択・郵便番号を設定 …… 26
■地上デジタル放送のチャンネルを追加したり 26
設定をやり直すときは …… 28
■地上デジタル放送のチャンネルの個別設定 …… 30
■地上アナログ放送のチャンネルの受信の設定を個別に行うとき …… 32
■地上アナログ放送の地域番号早見表 …… 34
■地上アナログ放送のチャンネルの個別設定 …… 36

画面や映像・音声などの調整

■デジタル放送で映像・音声・字幕を切り替える …… 38
■画面のサイズや映像、音声を調整する …… 40
■映像、音声を調整する(AVポジション) …… 42
■画面の明るさや色を変える …… 43
■音声調整のしかた …… 44

その他設定

■暗証番号を設定し、視聴を制限する …… 45
■視聴年齢制限設定・禁止事項 …… 46
■本機から個人情報をすべて消すには …… 47
■クイック起動設定について …… 48
■お知らせ・B-CASカードの番号の確認 …… 49
■時刻を表示する・時刻表示のタイプを変える …… 50
■電源スイッチの設定をする …… 51

情報ページ

故障かな？と思ったら …… 52
エラーメッセージについて …… 53
アンテナ受信強度に関するエラーメッセージ …… 55
ダウンロードについて（本機のソフトウェアを更新するとき） …… 56
保証・アフターサービスについて …… 58
おもな仕様について …… 59
本体寸法図 …… 60

安全上のご注意

必ずお守り下さい

「安全上のご注意」は、ご使用前に必ず読み、正しく安全にご使用下さい。製品の安全確保のために、
色々な表示をしています。その表示と意味は以下のようになっています。

表示	意味
警告	この表示の警告事項を無視して本製品の取扱及び施工を行うと、人命身体にかかわる死傷事故、財産に対する損害事故が生ずる可能性があります。 弊社ではこのことに起因するいかなる損害に対しても一切の責任を負いません。
注意	この表示の注意事項を無視して本製品の取扱及び施工を行うと、本製品が破損又は誤動作する可能性があります。 弊社ではこのことに起因するいかなる損害に対しても一切の責任を負いません。

記号	意味
⃠	一般的な禁止
!	必ず行う
	分解禁止
	アースを接続せよ
	コンセントを抜く
⚠	注意喚起

本体のお手入れ

・ シンナー・ベンジンなどで拭いたりしますと、変質したり、変色することがありますのでご使用はおやめ下さい。
・ 殺虫剤など、揮発性のものを使用しないで下さい。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないで下さい。
変質したり、変色する恐れがあります。
・ 汚れはやわらかい布で軽く拭取って下さい。長期にわたって放置しますと、水垢などが付着して落ちにくくなることがありますので
こまめに拭取って下さい。

取扱上でのご注意

・ 前面のガラスは強化ガラスですが、強くおさえたり強い衝撃を与えないようにして下さい。
特にガラスや液晶パネルが割れることがあり、危険です。

⚠ 警告

記号	内容
注意喚起・コンセントを抜く	煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用しない 異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。 すぐに電源プラグを抜いて、煙が出なくなるのを確認してから販売店に修理を依頼して下さい。 お客様による修理は危険ですから絶対におやめ下さい。
一般的な禁止・注意喚起	電源コードを傷つけない ・付属の電源コード以外は使用しないで下さい。電源コードの上に重いものをのせたり、熱器具に近づけたりしないで下さい。 また、電源コードを無理に折り曲げたり、加工したり、ステープルなどで固定しないで下さい。電源コードが傷み、火災、感電の原因となります。
一般的な禁止	電源プラグやコンセントにほこりを付着させない ・ほこりにより、ショートや発熱が起こって火災の原因となります。 ・温度の高い部屋、結露しやすいところ、ほこりがたまりやすい場所のコンセントを使っている場合には、特に注意して下さい。 （定期的に電源プラグを抜いて、プラグとプラグの間のほこり・よごれを取り除いてください。）
一般的な禁止	電源コード接続時の注意 ・電源プラグはコンセントへ確実に接続してください。不完全な接続のまま使用すると、発熱などにより、火災の原因となります。 ・電源コードは束ねたまま使用しないで下さい。発熱などにより、火災の原因となります。
分解禁止	製品を分解したり、改造しない 内部に手を触れると危険なうえ、火災・感電の原因となります。 内部の点検・調整・修理は、販売店にご依頼ください。
一般的な禁止	雷がなり出したら使用しない 電源プラグや接続ケーブルには絶対に触れないで下さい。 感電の原因となります。
一般的な禁止	電源電圧AC100V以外の電圧で使用しない 火災・感電の原因となります。
一般的な禁止	使用できるのは日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますのでご使用できません。 (this unit is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)

安全上のご注意

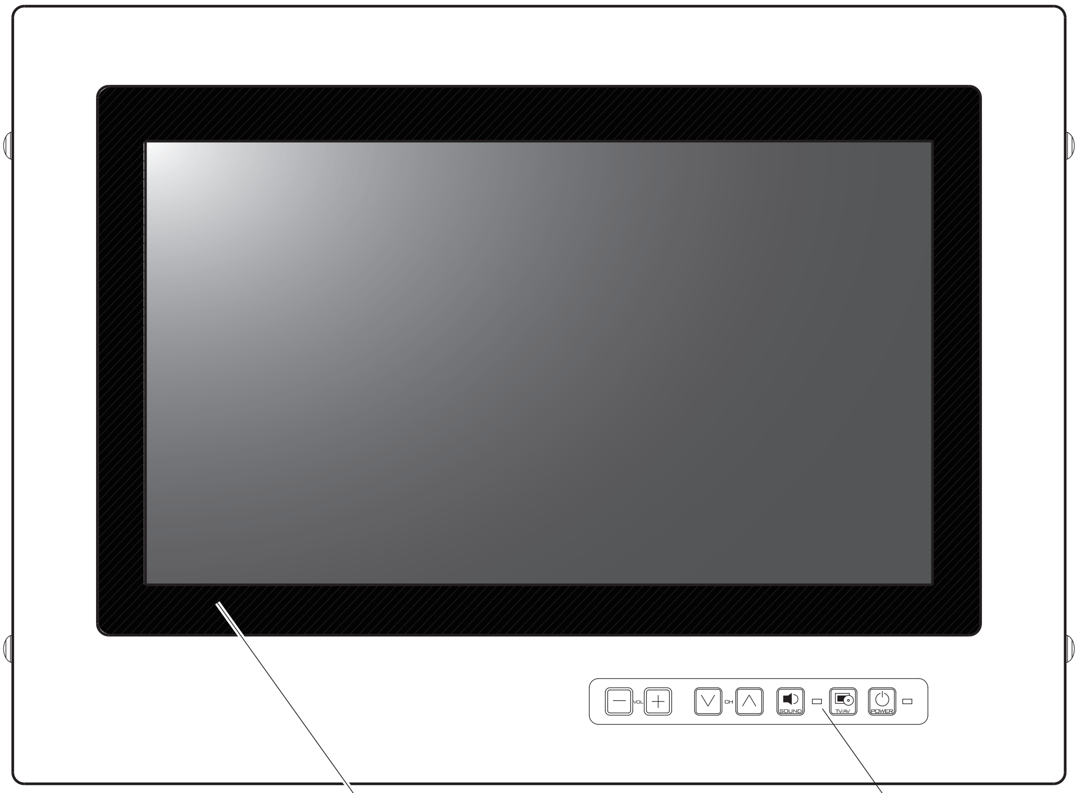
必ずお守り下さい

⚠注意

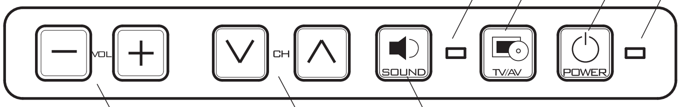
⊘	電源コードを抜く時は、電源コードを引っ張らない 必ず電源プラグを持って抜いて下さい。電源コードを引っ張るとコードが傷ついて、火災、感電の原因となる事があります。
⊘	濡れた手で電源プラグを触らない 感電の原因となる事があります。
⊘	上に乗らない、ガラス/液晶部分に衝撃を与えない ・倒れたり、壊れたりして、けがの原因となる事があります。 ・液晶パネルに力を加えたり、強い衝撃を与えたりすると、液晶パネルやガラスが割れて、けがの原因となる事があります。
⊘	機器の上に重いものを置かない 倒れたり、落下してけがの原因となる事があります。また、重みによって故障の原因となる事があります。

各部のなまえ[テレビ本体]

■浴室液晶テレビ本体各部のなまえと機能です。



操作パネル



リモコン受光部
設定用リモコン/オプションの防水リモコンを、ここに向けて操作します。

入力切換スイッチ
テレビの入力切換を行います。

電源入/切スイッチ
テレビの電源を入/切します。

電源モニター
テレビ電源が入っている間は青色に点灯し、消えると消灯します。

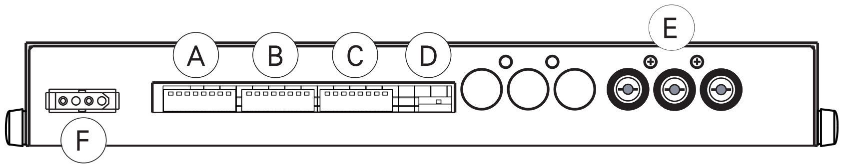
音声切換スイッチ
2ヶ国語受信中は主/副/主副同時を、それ以外はステレオ/モノラルの音声切換を行います。

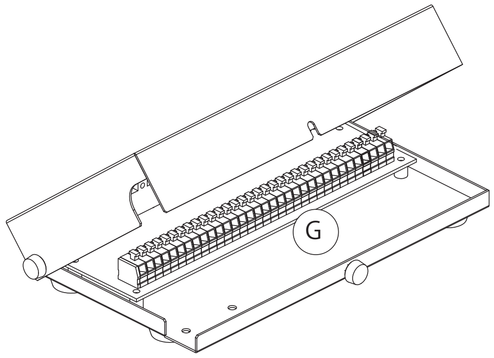
選局順/逆スイッチ
テレビチャンネルを順/逆送りで切り換えます。

音量大/小スイッチ
音量の調節を行います。

各部のなまえ[電源ユニット]

■基本的な機能設定や、様々な拡張設定をおこなう電源ユニットの名称と機能です。





Ⓐ ディップスイッチ1 —— 未使用

Ⓑ ディップスイッチ2 —— 地上デジタル、地上アナログ、BSデジタル、110度CSデジタル、ビデオ1のスキップ設定を行います。

Ⓒ ディップスイッチ3 —— オフタイマーやシステム拡張の設定を行います。

Ⓓ スライドスイッチ1 —— スピーカーの設定を行います。

Ⓔ RCAピンジャック1 —— ビデオ1からの映像/音声信号出力ケーブルを接続します。

Ⓕ コネクタ —— 電源アダプターからのケーブルを接続します。

Ⓖ 端子台 —— テレビ本体からのシステムケーブルを接続します。

・ 指定以外の設定や接続は行わないで下さい。
・ 電源の入った状態でのケーブルの着脱及び設定変更は行わないで下さい。
・ スイッチの切換や配線の接続等の設定変更に関しては、販売店へご相談のうえ、ご確認下さい。

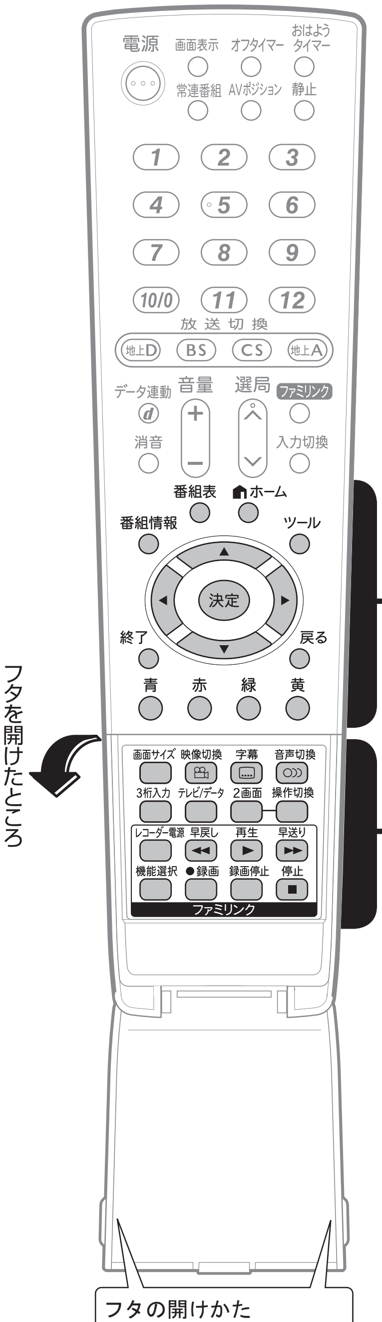
各部のなまえ［設定用リモコン］

ボタン	ボタン名
電源	電源
画面表示	画面表示 ・ リモコン番号変更画面を表示
オフタイマー	オフタイマー
おはよう タイマー	おはようタイマー
常連番組	常連番組
AVポジション	AV ポジション
静止	静止

ボタン	ボタン名
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10/0 11 12	チャンネル（数字） ・ チャンネルの選局 ・ 文字や数字の入力、本機の設定操作にも使います。
放送切換 地上D BS CS 地上A	放送切換 （地上デジタル／ BS デジタル／110 度 CS デジタル／地上アナログ） ・ 初めて CS チャンネルを操作するときの操作

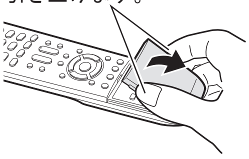
ボタン	ボタン名
データ連動 d	データ連動
消音	消音
音量 ＋ －	音量
選局	選局 ・ 地上デジタル放送の、選局の順番の変更 ・ CATV チャンネルのスキップ解除の操作（工場出荷時設定からの変更）
ファミリンク	ファミリンク
入力切換	入力切換 ・ ゲーム機やパソコンなどの入力に切り換える操作にも使います。

各部の名前［設定用リモコン］つづき



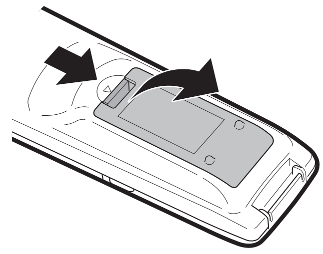
ボタン	ボタン名
番組情報	番組情報
番組表	番組表 ・ 番組表から行う操作に使います。
ホーム	ホーム（メニュー）
ツール	ツール
決定	カーソル（上／下／左／右）／決定 ・ 文字入力の操作に使います。
終了	終了 ・ ホームメニューや文字入力の操作などに使います。
戻る	戻る ・ ホームメニューや文字入力の操作などに使います。
青 赤 緑 黄	カラー （青／赤／緑／黄） ・連動データ放送の操作 ・ 文字入力の操作
画面サイズ	画面サイズ
映像切換 字幕 音声切換	映像切換 / 字幕 / 音声切換
3桁入力	3 桁入力
テレビ/データ	メディア切換 （テレビ／データ）
2画面 操作切換	2 画面 / 操作切換
レコーダー電源 早戻し 再生 早送り 機能選択 ●録画 録画停止 停止 ファミリンク	ファミリンク操作

フタの開けかた
両側の突起部を持ち、
引き上げます。



乾電池のいれかた

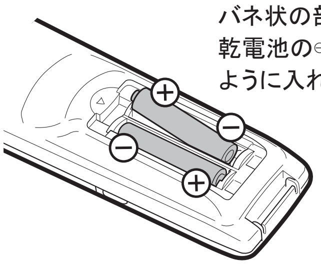
1 リモコン裏側の
電池カバーを開ける



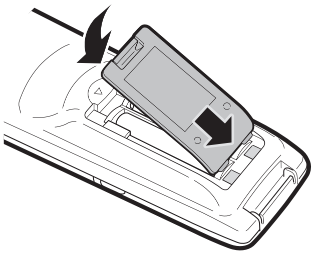
▽部分のツメを
軽く押しながら、
カバーを
矢印のように
持ち上げます。

2 付属の単4形乾電池
（アルカリ）を入れる

バネ状の部分に
乾電池の⊖ がくる
ように入れます。

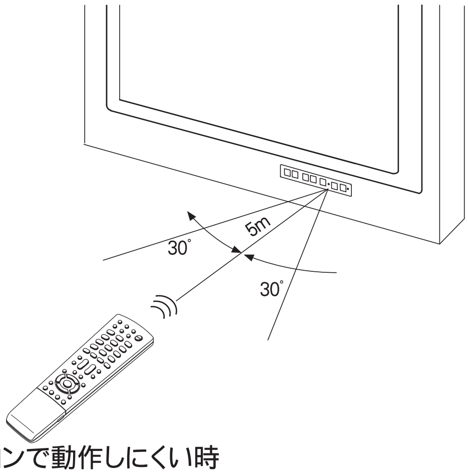


電池カバーを元どおりに
閉める



リモコンで操作出来る範囲

リモコンは、画面右下の受光部に向けて操作して下さい。
操作出来る範囲は受光部から約5m、上下左右に約30度以内です。



リモコンで動作しにくい時

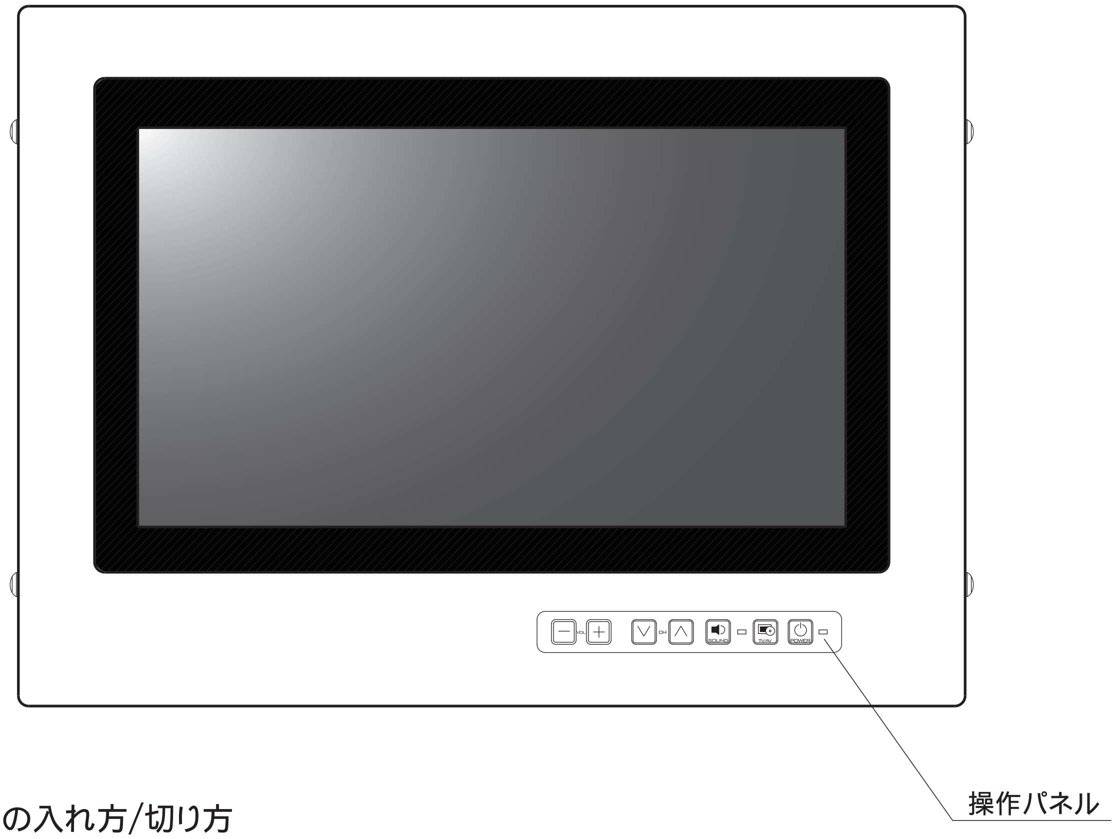
・リモコンとリモコン受光部との間に障害物があると、操作できないことがあります。
・乾電池が消耗した場合は、操作出来る距離が徐々に短くなりますので、早めに新しい乾電池に交換して下さい。
・蛍光灯などが近くにある場合には、動作しにくいことがあります。

本リモコンは、本体の初期設定に使用します。
防水仕様ではありませんので、通常のご使用はお止め下さい。

・リモコン送信機には衝撃を与えないで下さい。また、水に濡らしたり湿度の高いところに置いたりしないで下さい。
・リモコン受光部に直射日光や強い光が当たっているとリモコンが動作しにくくなります。
照明の向きを変えるなどしてみて下さい。

ふだんの使いかた

■浴室液晶テレビの基本的な操作方法です。



■電源の入れ方/切り方

操作パネルの POWER スイッチを押します。「ピー」とブザーがなり、その後画面が表示されます。（電源モニターが青色に点灯します。）

起動中に POWER スイッチを押すと、「ピー」とブザーがなり、テレビ電源が切れます。（電源モニターが消灯します。）

■入力切換

操作パネルの TV/AV スイッチを押す度に、映像モードが切り換わります。

（映像モード ・・・ 地上デジタル/地上アナログ/BS/110度CS/ビデオ1）

※電源ユニットの設定により、各映像モードの「視聴する/しない」の設定が可能です。

■音声モード切換

操作パネルの SOUND スイッチを押す度に、音声モードが切り換わります。

（2ヶ国語放送受信時）

主音声 → 副音声 → 主/副同時 →（主音声に戻る）

（ステレオ放送受信時）

ステレオ → モノラル →（ステレオに戻る）

■チャンネルの選局

操作パネルの ∨ CH ∧ スイッチで、選局を切り換えます。

また、ビデオモード視聴時は、ビデオコントロールを行います。

※ビデオコントロールは、電源ユニットの設定とオプションのIRコントローラーが必要です。

■音量の調整

操作パネルの − VOL ＋ スイッチで、音量を調整します。

・ 新規取付後や移設、工場出荷時に設定を変更した場合、電源の起動が約10秒近くかかる場合があります。
これは、デジタル放送のデータなどを処理している為で、故障ではありません。

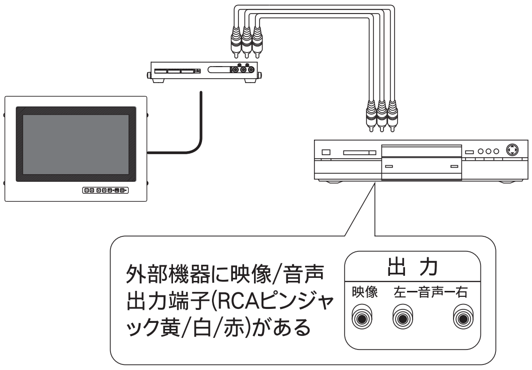
浴室液晶テレビでできること

■本製品は、様々な拡張機能を内蔵しています。詳しくは、販売店へご相談下さい。

① DVDプレイヤー等の外部機器を接続して視聴が可能

・ 本製品は、ビデオ1として、外部機器を接続しての視聴が可能です
ビデオ1に関しては、RCAピンコードで接続する方式[ライン形式] です。

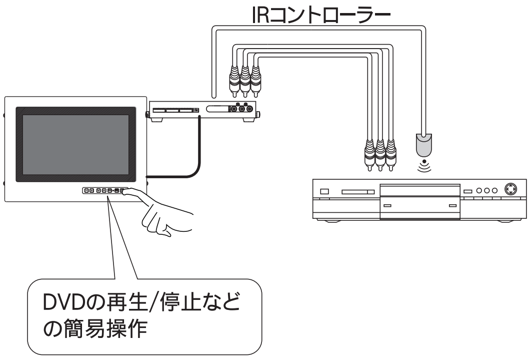
■ビデオ1に接続できる外部機器(ライン形式)



② 外部機器の簡易コントロール(ビデオコントロール)が可能

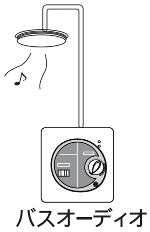
・ オプションのIRコントローラー[SBT-IRC]を接続すると、①で接続した外部機器を、浴室テレビの操作パネルで簡易操作が可能となります。
DVDプレイヤーの再生や一時停止の為に、わざわざ浴室から出なくても浴室テレビからその操作が出来ます。

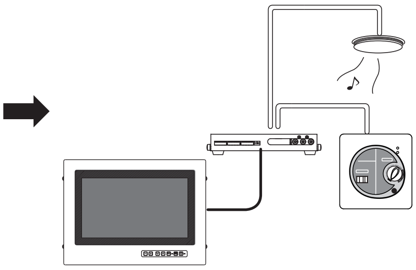
※ ビデオコントロール対応機器は不定期で更新されます。
詳しくはwebサイト、販売店へご相談下さい。



③ バスオーディオ/BGMシステムとの連動

・ バスオーディオ機器とスピーカーが既に浴室に設置されている場合、浴室テレビとスピーカーを共有できます。
テレビ電源が切れている時はバスオーディオ、テレビ電源が入ればテレビの音声を出力切換することが可能です。
既設のオーディオ機器を撤去せず、継続してご使用できます。



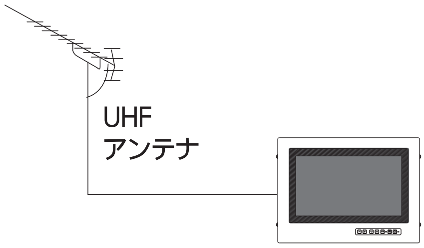


地上デジタル放送について

■ 「地上デジタル放送」は、従来の地上アナログ方式に代わる、デジタル方式の新しい放送です。
■ 高品質な映像と音声、テレビ番組に連動したデータ放送など、いままでの地上アナログ放送にはなかった新しい放送サービスです。

アンテナについて

・ 地上デジタル放送の受信には、UHF対応のアンテナを使用します。現在お使いのアンテナがUHF対応であれば、そのままご使用になれます。(※一部取替えや調整が必要な場合もあります。)
VHFアンテナでは受信できません。ご使用のアンテナがVHFアンテナのみの場合は、UHFアンテナの追加が必要となります。
(ご注意:アンテナ工事は、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談下さい。)



地上デジタル放送の特長

高品質映像

画像の劣化が少なく、ゴーストなどの影響を受けにくいため、高品質な映像が見られます。また、デジタルハイビジョン放送の高精細な映像も視聴できるようになります。
画面サイズは、従来の4:3から16:9が標準となり、これは画面を見る視界の最適な比率といわれています。大画面で高精細な映像をお楽しみいただけます。

ハイビジョン放送

HDTV(High-Definition Television)とも呼ばれる、高品位テレビのことです。走査線は現行の放送(通常のテレビ放送)の525本に対し、2倍以上の1125本になっています。これにより、大画面で臨場感あふれる、鮮明な映像をお楽しみいただけます。

データ放送

通常のテレビ番組に加えて、地上デジタル放送では連動データ放送が行われています。
画面上でお住まいの地域の天気予報やニュース、生活情報などをいつでもアクセスして見ることが出来たり、視聴中の番組に関連した情報を同時に表示したりすることができ、スポーツ中継などで応用されています。

多様な放送

地上デジタル放送では、ハイビジョン映像の代わりに標準画質の映像を複数送る事ができ、同時に複数の番組を放送する時間帯もあります。
これまでの地上放送には無かったアイデア豊かな、多様な放送が予定されています。1チャンネルの放送帯域でさまざまな放送の組み合わせが可能となります。

アナログ放送からデジタル放送への移行について

・ 地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、そのほかの都道府県の県庁所在地は、2006年末までに放送が開始されます。該当地域における受信可能エリアは、当初、限定されていますが、順次拡大される予定です。この放送のデジタル化に伴い、地上アナログ放送は、2011年7月までに、BSアナログテレビ放送は2011年までに終了することが、国の法令によって定められています。

地上デジタル放送のCATV放送対応について

・ 本機で受信できるケーブルテレビ(CATV)の方式は、「パススルー方式」(UHF帯、ミッドバンド[MID]帯、スーパーハイバンド[SHB]帯、VHF帯)です。※トランスモジュール方式には対応していません。

・ ARIB放送規格の変更により、メニューなどの仕様が変わる場合があります。

・ データ放送(BSデジタル/110度CSデジタル/地上デジタル)の双方向サービスなどで本機に記憶されたお客様の登録情報やポイント情報などの一部、あるいは全ての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承下さい。

BSデジタル放送について

BSデジタル放送の特長

■ 情報を圧縮して多くのデータを送る事ができるため、限られた電波の範囲でつぎのようなたくさんの放送やサービスが提供されます。

3つの放送

テレビ放送

従来のアナログBS・CS放送に比べ、より高品質で多チャンネルの放送を楽しむことができます。BSデジタル放送では、デジタルハイビジョン放送が7チャンネルあります。
(2005年12月現在)

データ放送

静止画像や文字によって必要な情報をいつでも取り出せる放送です。テレビ放送などと連動したデータ放送と、独立したデータ放送の2種類のデータ放送があります。

ラジオ放送

CS並みの高音質の音楽を含むラジオ放送です。

臨時編成サービス

野球中継などが延長になった場合、野球中継は継続しながら、別のチャンネルで予定の番組を放送する場合があります。このようなサービスを「臨時編成サービス」といいます。

電子番組表(EPG)

地上デジタル放送では、ハイビジョン映像の代わりに標準画質の映像を複数送る事ができ、同時に複数の番組を放送する時間帯もあります。
これまでの地上放送には無かったアイデア豊かな、多様な放送が予定されています。1チャンネルの放送帯域でさまざまな放送の組み合わせが可能となります。

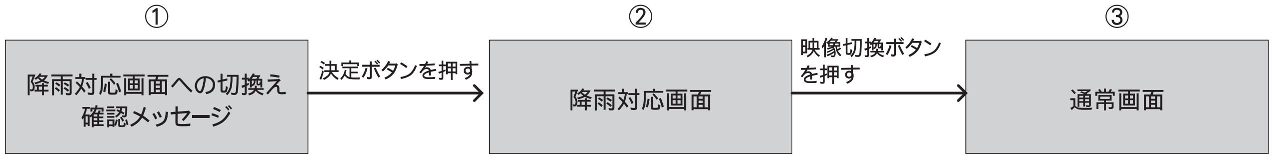
マルチビューサービス

地上デジタル放送では、ハイビジョン映像の代わりに標準画質の映像を複数送る事ができ、同時に複数の番組を放送する時間帯もあります。
これまでの地上放送には無かったアイデア豊かな、多様な放送が予定されています。1チャンネルの放送帯域でさまざまな放送の組み合わせが可能となります。

BSデジタル放送の降雨対応放送について

BSデジタル放送衛星から送られてくる電波が、激しい降雨によって弱められ、放送を受信できなくなることがあります。これに対応するため、送るデータを少なくすることで映像・音声の内容を途切れなく提供するサービスが「降雨対応放送」です。

・受信状態が悪くなったときに、降雨対応の番組が放送されている場合、その旨を画面に表示してお知らせします。(下図①)
・リモコンの決定ボタンを押すと、降雨対応の画面に切り換わりますので、途切れることなく番組を視聴できます。(下図②)
・通常画面に戻すには、リモコンフタ内の映像切換ボタンを押してください。(下図③)



BSデジタル放送衛星から送られてくる電波が、激しい降雨によって弱められ、放送を受信できなくなることがあります。これに対応するため、送るデータを少なくすることで映像・音声の内容を途切れなく提供するサービスが「降雨対応放送」です。

・臨時編成サービス、マルチビューサービス、降雨対応放送は、放送局側でサービスを行っているときのみ視聴可能です。

BSデジタル放送のチャンネル番組表

■ 情報を圧縮して多くのデータを送る事ができるため、限られた電波の範囲でつぎのようなたくさんの放送やサービスが提供されます。

	放送事業者	チャンネル番号		
		テレビ放送	ラジオ放送	独立データ放送
統合(テレビ/ラジオ/データ)	NHK BS1	101	なし	700～709
	NHK BS2	102		
	NHK ハイビジョン	103 (臨時編成サービス時：104、105)※		
	BS日テレ	140～143、145～149 (臨時編成サービス時：144)※	なし	740～749
	BS朝日	150～157 (臨時編成サービス時：158、159)※	なし	750～759
	BS-i	160～168 (臨時編成サービス時：169)※	なし	760～769
	BSジャパン	170～179 (臨時編成サービス時：未定)※	なし	770～779
	BSフジ	180～187 (臨時編成サービス時：188、189)※	なし	780～789
	WOWOW	191、192、193 (臨時編成サービス時：198、199)※	なし	790～799
	スターチャンネル	200～209	なし	800～809
ラジオ/データ	WINJ	なし	330～339	630～639
データのみ	ウェザーニュース	なし	なし	910
	日本ビーエス放送	なし	なし	999

※臨時構成サービスについては、14ページをご確認下さい。

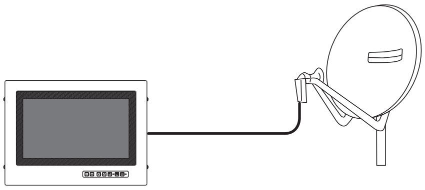
110度CSデジタル放送について

■110度CSデジタル放送は、従来のCS放送とは別の、BSデジタル放送と同じ東経110度の軌道上にある通信衛星(CS)を利用したデジタル放送です。
■110度CSデジタル放送は有料です。視聴するためには、各プラットフォーム(スカパー!110、WOWOWデジタルプラス)※との個別受信契約が必要となります。(一部、無料の放送もあります。)
※各プラットフォームの社名は、変更される場合があります。

アンテナについて

・110度CSデジタル放送を受信するには、BS・110度CSデジタル放送共用のアンテナ(市販品)が必要です。従来のCSアンテナやBSアナログ用アンテナでは受信できません。また、ブースターや分配器等をご使用になっている場合は、110度CS帯域(2150MHz)まで対応した機器に交換する必要があります。

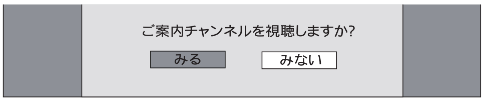
BS・110度CS
共用アンテナ(市販品)



110度CSデジタル放送の専用サービス

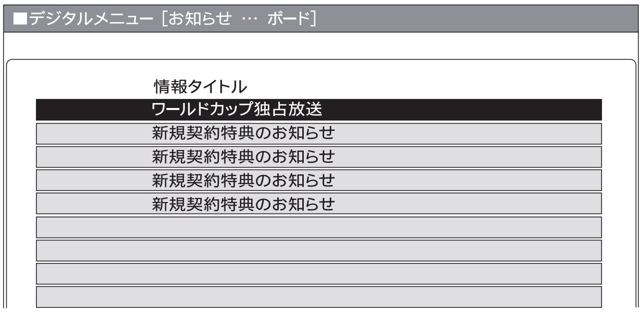
110度CSデジタル放送では、つぎのような専用サービスがあります。

■ご案内チャンネルの表示
お客さまが、未契約の有料放送事業者の放送番組を選局したとき、「視聴するには契約登録が必要」である旨の案内表示に加え、代替番組の視聴案内が表示されます。



■ブックマーク
コンテンツ画面にブックマークアイコン※が表示されているときは、その情報(ブックマーク記録コンテンツ)を登録しておき、後でブックマークを一覧表示・選択して、関連チャンネルを呼び出したりすることができます。
※「ブックマーク」とは、しおりのことです。画面によっては、特定のページを表示するためのシンボルイラストが表示されます。それが「ブックマークアイコン」です。

■ボード(掲示板)
プラットフォーム(スカパー!110、WOWOWデジタルプラス)単位で、いろいろなサービス情報の案内がボード(掲示板)に表示されます。メニューの「お知らせ」からボード画面を呼び出し、サービス情報を見ることができます。
詳しくは71ページをご覧ください。



BS/110度CSデジタル有料放送を視聴するための手続き

■ 有料放送を視聴するには、スカパー!e2などの各プラットホーム(運営会社)や放送局との視聴契約が必要です。
それぞれの契約申込書に必要事項を記入し、郵送するか、下記にお問い合わせください。

有料BS・110 度CS デジタル放送局

■ WOWOW
・ カスタマーセンター
電話番号　　：0120-580807
受付　　　　：9:00 ～ 20:00　（年中無休）
ホームページ：http://www.wowow.co.jp/

■ スター・チャンネル
・ スター・チャンネル　カスタマーセンター
電話番号　　：0570-013-111
PHS、IP 電話のお客様は
045-339-0399
受付　　　　：10：00 ～ 18：00
ホームページ：http://www.star-ch.jp/

スター・チャンネル　ハイビジョンの加入申し込みは、下記のスカパー！ e2　カスタマーセンターへお問い合わせください。

110 度CS デジタル衛星サービス会社

■ スカパー！ e2　(CS1・CS2)
・ スカパー！ e2　カスタマーセンター
電話番号　　：0570-08-1212
PHS、IP 電話のお客様は
045-276-7777
受付　　　　：10：00～20　：00（年中無休）
ホームページ：http://www.e2sptv.jp/

本機には、電話回線端子がありませんので、電話回線を使用した新規加入のお申し込みはできません。
上記お問い合わせ先は、2010年3月現在のものです。

ホームメニューについて

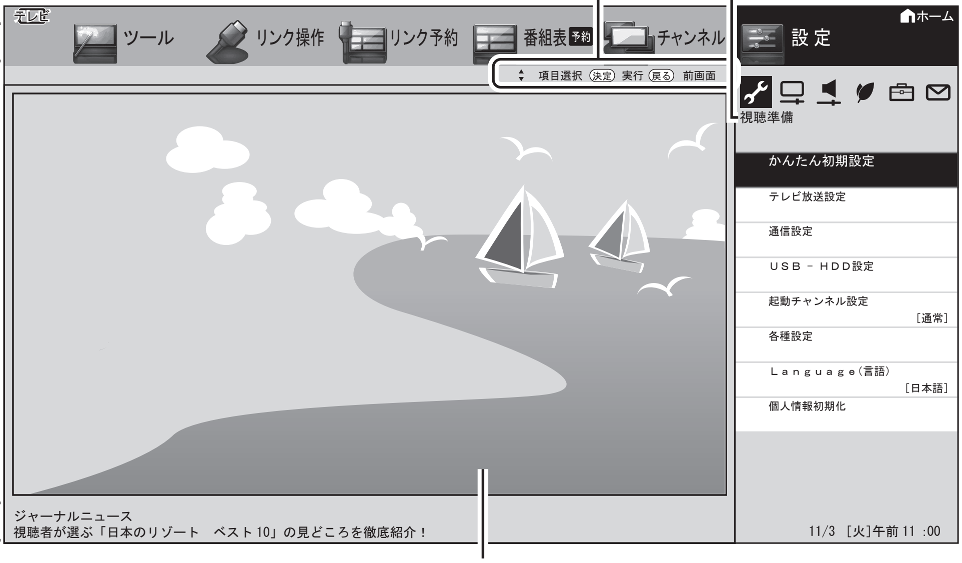
・ 本機の設定や操作を行うとき、その入り口となる画面のことを「ホームメニュー」と呼びます。
・ ここでは、ホームメニューの見かたや使いかたについて説明します。

ホームメニューの画面例

ホームメニュー項目

ガイド表示
・ 選択した項目のガイダンスが表示されます。
・ 選択した項目により表示内容が変わります。
・ この位置、もしくは画面下に表示されます。

機能選択メニュー項目
（ホームメニュー項目により、表示されない場合もあります。）
・ アイコンを選びます。
・ 選んだ機能選択メニュー名が表示されます。

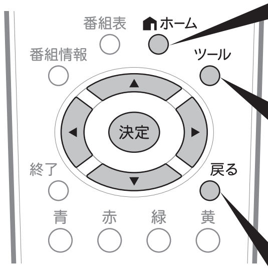


番組タイトルと番組情報
・ 視聴中の番組タイトルが表示されます。
・ 視聴中の番組情報が、テロップとして流れます。

視聴中の画面
・ ホームメニューを呼び出すと、視聴中の画面は縮小表示されます。

機能別選択・設定項目
・ 項目によって、表示や操作のしかたは異なります。それぞれのページをご覧ください。

ホームメニューの操作に使うリモコンのボタン



ホームメニューを表示／終了します。

ホームメニューの「ツール」を表示します。

1つ前の画面に戻ります。

ホームメニューについて　つづき

ホームメニューの基本的な操作のしかた

1 ホームメニューを表示する

ホーム を押す

2 ホームメニュー項目を選ぶ

で選び を押す

※ レコーダーがファミリンク接続されていないときは表示されません。

- ホームメニュー項目を選び直したいときは、戻るボタンを押します。
- リモコンの ツール を押して、直接「ツール」を表示することもできます。

3 機能選択メニューがある場合は、項目を選ぶ

で選ぶ

例：「設定」の場合

4 機能別選択・設定項目を選ぶ

で選び 決定 を押す

- 表示される項目は、状況によって異なります。

▼「視聴準備」の機能別項目例

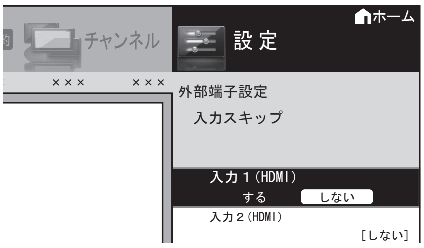
5 ガイド表示に従って、操作を進める

で選び 決定 を押す

- 選んだ項目により、さらに項目を選ぶ操作が続くこともあります。
- 項目により、操作のしかたが異なります。ガイド表示をご覧ください。

▼ガイド表示の例

▼設定画面の例

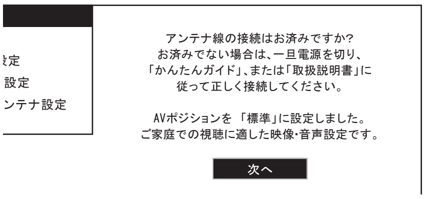


かんたん初期設定について

■お買い上げ後、初めて電源を入れると、簡単初期設定の画面が表示されることがありますので、画面表示にしたがって操作して下さい。地上デジタル放送や地上アナログ放送のチャンネルが設定できます。
かんたん初期設定の画面が表示されないときは、ホームメニューからかんたん初期設定を行ってください。

1 メッセージを確認して決定する

決定 を押す

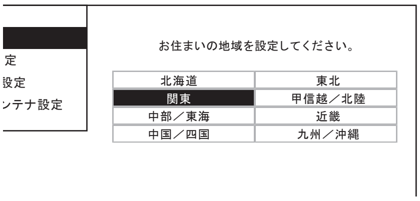


途中で設定を中止するときは

- 電源をお切りください。再度電源を入れると「かんたん初期設定」画面が表示されます。

2 ①お住まいの地域を選ぶ

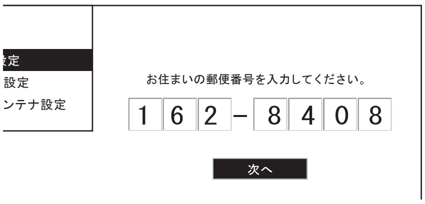
で選び 決定 を押す



②お住まいの都道府県または地域を選ぶ

3 郵便番号を入力する

1 ～ 10/0 で入力し 決定 を押す

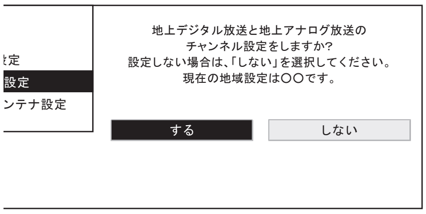


・「0」を入力するときは 10/0 を押します。

◆ チャンネルを設定する

4 「する」を選ぶ

で選び 決定 を押す



- チャンネル設定が終わるまでしばらくお待ちください。
- 自動的に地上デジタル放送・地上アナログ放送のチャンネルが登録されます。
- 手順5 の画面が表示されたらチャンネル設定は完了です。

かんたん初期設定について(つづき)

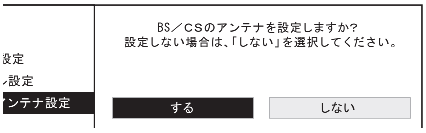
◆ BS・CSアンテナを設定する

5 「する」または「しない」を選ぶ

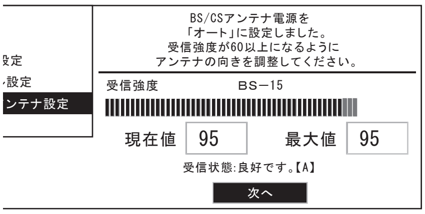
で選び

を押す

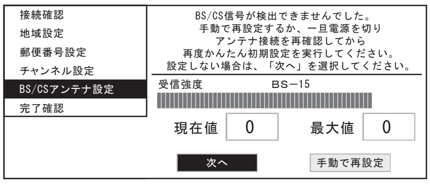
・ BS・CS アンテナを接続しない場合は「しない」を選び、手順 7 に進みます。



・「する」を選んだときは、「BS/CS アンテナ電源自動設定中」の画面が表示されます。次の画面が表示されるまでしばらくお待ちください。



次の画面が表示されたときは

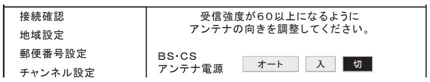


BS・CS アンテナを接続していないとき
・「次へ」を選び決定ボタンを押してください。

BS・CS アンテナを接続しているとき
・ 本体の電源スイッチでいったん電源を切って、アンテナケーブルの接続を確認してください。

電源を入れ直すとかんたん初期設定の画面が表示されます。

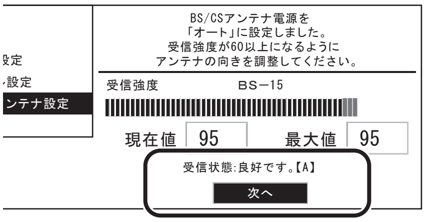
上記の画面で「手動で再設定」を選んだときは



・ 左右カーソルボタンで、BS・CS アンテナに電源を供給するかを選び、決定ボタンを押したあと、「次へ」で決定ボタンを押すと、次ページの手順 7 の画面が表示されます。

6 受信状態を確認して決定する

を押す



・「受信状態：良好です。【A】」と表示されないときは下記の対処が必要です。

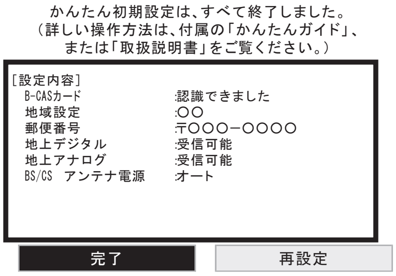
「受信状態：良好です。【A】」と表示されないときは

画面に表示されるメッセージ例	対処のしかた
受信強度が 60 以下です。【B】	受信強度が 60 以上になるようにアンテナの向きや接続を調整してください。
アンテナ信号が強すぎます。【C】	アンテナ信号が強すぎるため、受信障害が発生しています。ブースターの調整や減衰器の取り付けが必要です。販売店などにご相談ください。
アンテナ信号が不足しています。【C】	ブースターの調整や取り付けが必要です。販売店などにご相談ください。
アンテナ信号が良くありません。【D】	受信強度が 60 以上で表示される場合、アンテナ信号が劣化しています。アンテナの設定が合っているか確認しても改善しない場合は、販売店などにご相談ください。
受信できません。【E】	本体の電源スイッチでいったん電源を切り、アンテナの設置やアンテナ線を確認してください。

7 設定された内容を確認し、間違いがなければ「完了」を選ぶ

で選び

を押す

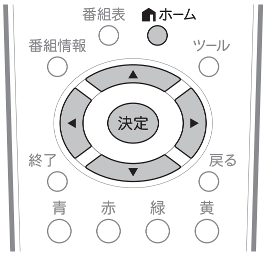


設定内容が表示されますので確認してください。

・ これで設定は完了です。

かんたん初期設定をやり直す場合は

引っ越しなどで[かんたん初期設定]をやり直す場合は

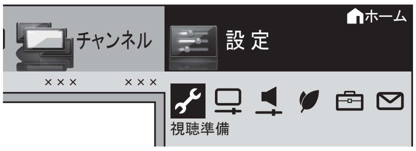


1 ホームメニューを表示して、「設定」を選ぶ

ホーム

を押し

で選ぶ



2 「(視聴準備)」を選ぶ

で選ぶ

3 「かんたん初期設定」を選ぶ

で選び

を押す

・「かんたん初期設定」が表示されますので、かんたん初期設定を行ってください。

110度CSデジタル放送を視聴するための準備

・110度CSデジタル放送を初めて選局するときは、CS　ネットワーク情報を取得する必要があります。次の手順で操作してください。

1 CSデジタル放送を選ぶ

（CS）を押す

2 100chを選んで、約5秒待つ

（1）を押す

3 001chを選んで、約5秒待つ

・2010年12月現在CS001chは放送されていません。

（2）を押す

4 選局したい放送局のチャンネル番号が表示されることを確認する

番組表（ ）を押す

選局したい放送局のチャンネル番号が表示されない場合

・数字ボタン（チャンネルボタン）（1）または（2）を押し、目的のチャンネル番号が表示されるまで、約5秒待ちます。（（1）または（2）を押したとき、「現在放送されていません。[E203]」と表示される場合がありますが、そのままの状態で約5秒待ってください。そのまま待つことでCSネットワーク情報を取得することができます。）

デジタル放送の受信の設定を個別に行うときは

デジタル放送用アンテナの設定をする

・ デジタル放送用のアンテナの接続を変更したときなどは、再度アンテナ設定画面を見ながらアンテナ電源の設定やアンテナの向きを調整します。（初めて設置するときや引っ越したときなどは、「かんたん初期設定」行ってください。）

・ 地上デジタル放送にはアンテナ電源入／切の設定はありません。

アンテナ電源の設定

項目	内容
オート	・ 個人でアンテナを設置している場合に選びます。 ・ 本機の電源が入っているとき、アンテナ電源の設定を自動的に制御してアンテナに電源を供給します。（リモコンで電源を切ったときは、アンテナ電源も切れた状態になります。）
入	・「オート」を選んでBSデジタル放送が受信できたりできなかったりするときは、「入」を選びます。 ・ 本機の電源が入っているとき、アンテナに電源を供給します。リモコンで本機の電源を切ったときも、常にアンテナ電源は「入」になります。
切	・ 共聴アンテナに接続しているときなど、電源を供給しないときに選びます。 ・ アンテナ電源が常に「切」になります。

アンテナ設定画面について

・ 共聴アンテナなどに接続したときの「BS・CSアンテナ電源」の設定を誤って「入」にしたり、新しくアンテナの接続を変更したりした場合で、「アンテナ線の接続や設定に不具合がありますのでアンテナ電源を「切」にしました。受信できない場合は、本体の電源を切ってから、アンテナの接続を確認してください。」などのお知らせが表示されたときは、電源を入れ直してください。

・ アンテナ設定画面は無操作のまま1分経過しても消えません。消すときは、終了ボタンを押してください。

アンテナの電源の設定を変える／電波の強さ（受信強度）を確認する

・ アンテナに電源を供給するかどうかの設定と、受信強度の確認・調整をします。

◆ 重 要 ◆

・アンテナ電源供給の設定は、アンテナに対して電源を供給するためのものです。もし、本機とアンテナの間にブースターなどの機器を接続して使用される場合は、専用の電源が必要です。

1 BSデジタル放送を選ぶ

BS を押す

・ 画面に「放送が受信できません」と表示されても、設定できます。

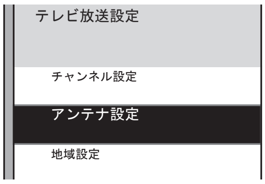
2 ホームメニューを表示して、「設定」－「（視聴準備）」－「テレビ放送設定」を選ぶ

ホーム を押し　で選び　決定 を押す

▼ ホームメニューの画面例

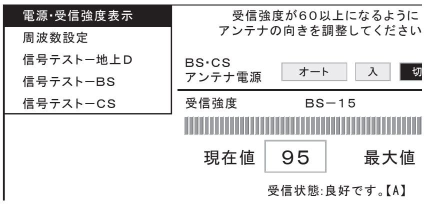
3 「アンテナ設定」を選ぶ

で選び　決定 を押す



4 「電源・受信強度表示」を選ぶ

で選び　決定 を押す

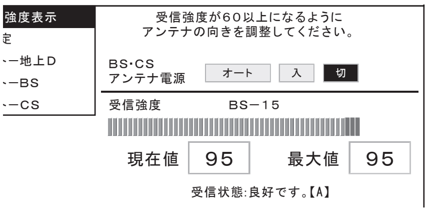


デジタル放送の受信の設定を個別に行うときは

◆ アンテナに電源を供給するための設定

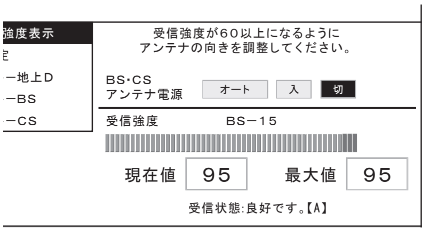
5 「オート」「入」「切」の いずれかを選ぶ

で選ぶ



◆ 受信強度の調整

6 受信強度が最大になるように、アンテナの向きを調整する



・ 受信強度が60以上になるように、アンテナの向きを調整してください。（アンテナの向きの調整が済んでいる場合は、この手順は必要ありません。）

7 調整が終わったら決定ボタンを押す

を押す

・ 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇おしらせ◇

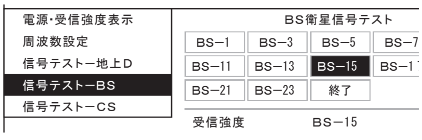
・ 手順6 で「受信状態 : 良好です。【A】」と表示されないときは、「アンテナ受信強度に関するエラーメッセージ」をご覧ください。

・ 受信強度表示はアンテナの角度の最適値を確認するためのものです。表示される数値などは、具体的な受信強度などを示すものではありません。（表示される数値は、受信C/N ※の換算値です。）
※ 受信C/Nとは放送に関する信号とノイズなどの不要な信号の割合です。

デジタル放送の受信強度の確認（信号テスト）をするときは

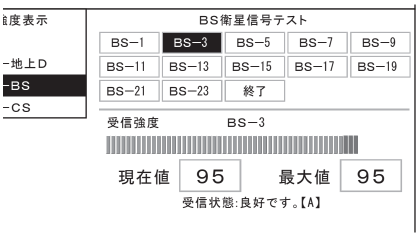
・各デジタル放送の信号テストができます。
（例） BSデジタル放送の信号テストをする

1 前ページの手順1 ～3 を行い、「信号テストーBS」を選び、決定する



2 カーソルボタンで確認したい項目を選び、決定する

・ 現在、信号が送られているのは「BS-1」「BS-3」「BS-9」「BS-13」「BS-15」「BS-17」 です。（2010年12月現在）



・「受信状態 : 良好です。【A】」と表示されていることを確認してください。
・「受信状態 : 良好です。【A】」と表示されないときは、「アンテナ受信強度に関するエラーメッセージ」をご覧になり、適切な処置を行ってください。

3 カーソルボタンで「終了」を選び、決定する

・ 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇おしらせ◇

地上デジタル放送・110度CS デジタル放送の受信強度の確認（信号テスト）について
・ 手順1 （前ページの手順4 ）で「信号テストー地上D」または「信号テストーCS」を選び、決定ボタンを押します。あとは同じ要領で行ってください。

周波数設定について
・手順1 （前ページの手順4 ）で「周波数設定」を選ぶと、新しい衛星が追加されたり現在の衛星が故障したりした場合などに、新しい周波数を入力することで受信に必要な情報を取得できます。
通常は、設定する必要はありません。
（例 : BS15のアンテナ受信周波数11996を入力すると15chの受信強度が表示されます。）

地上デジタル放送の地域選択/郵便番号設定

お住まいの地域向けの地上デジタル放送を受信するために

地域選択／郵便番号設定

・ 地上デジタル放送の地域情報を受信するために、地域設定をお住まいの地域に設定します。

・ お客様がお住まいの地域に向けたデジタル放送の緊急ニュースなどの文字情報やデータ放送などの地域情報を受信するために必要です。

◆ 地域選択 ◆

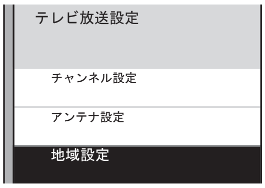
1 ホームメニューを表示して、「設定」−「🔧(視聴準備)」−「テレビ放送設定」を選ぶ

ホーム を押し
で選び
決定 を押す

▼ ホームメニューの画面例

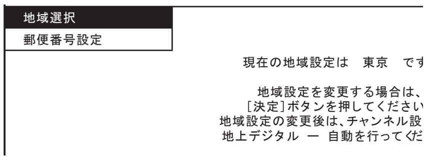
2 「地域設定」を選ぶ

で選び
決定 を押す



3 「地域選択」を選ぶ

で選び
決定 を押す

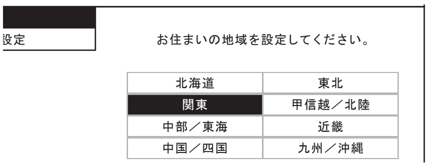


◇おしらせ◇

・「地域選択」は、工場出荷時は「関東」−「東京」に設定されています。
・ 地域選択を変更した場合は、「チャンネル設定」から「地上デジタル−自動」を行ってください。

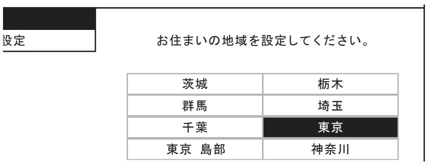
地上デジタル放送の地域選択/郵便番号設定

4 お住まいの地域を選ぶ



で選び 決定 を押す

5 お住まいの都道府県または地域を選ぶ



で選び 決定 を押す

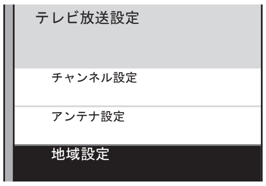
◆ 郵便番号設定 ◆

6 ホームメニューを表示して、「設定」−「（視聴準備）」−「テレビ放送設定」を選ぶ

ホーム を押し で選び 決定 を押す

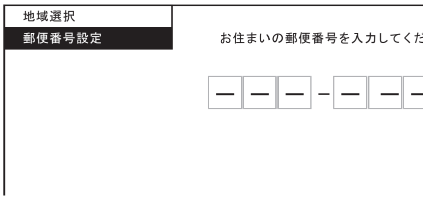
▼ ホームメニューの画面例

7 「地域設定」を選ぶ



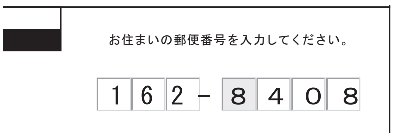
で選び 決定 を押す

8 「郵便番号設定」を選ぶ



で選び 決定 を押す

9 郵便番号を入力する



1 ～ 10/0 で入力し 決定 を押す

- 入力した番号を修正するときは、修正したい欄を左右カーソルボタンで選び、数字ボタン（チャンネルボタン）で入力をやり直します。
- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇おしらせ◇

- 郵便番号で「0」を入力したい場合は、10/0 を押します。

地上デジタル放送のチャンネルを追加したり設定をやり直すときは

・ 地上デジタル放送のチャンネル設定を再度行う場合の手順です。チャンネル設定の前に、必ず「地域設定」をしてください。

1 地上デジタル放送を選ぶ

地上D を押す

2 ホームメニューを表示して、「設定」－「(視聴準備)」－「テレビ放送設定」を選ぶ

ホーム を押し

で選び

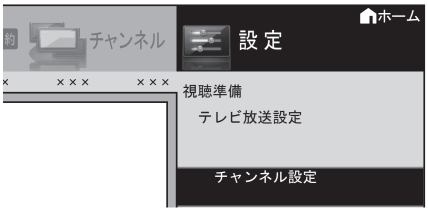
決定 を押す

▼ ホームメニューの画面例

3 「チャンネル設定」を選ぶ

で選び

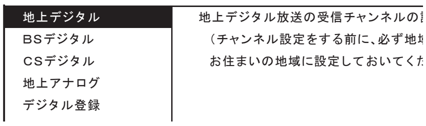
決定 を押す



4 「地上デジタル」を選ぶ

で選び

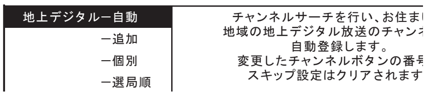
決定 を押す



5 「地上デジタル－自動」を選ぶ

で選び

決定 を押す



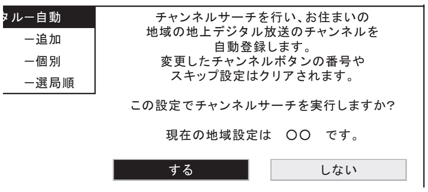
地上デジタル放送のチャンネルを追加したり設定をやり直すときは

6

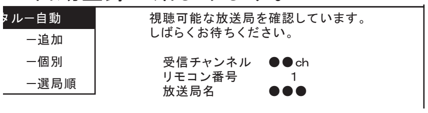
で選び

を押す

「する」を選ぶ



・ 自動登録が始まります。



・ 自動登録が終了すると、登録終了の画面が表示され、しばらくすると手順 3 の画面に戻ります。
・ 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◆　重　要　◆

新しく放送が開始されたチャンネルを追加するときは

・「地上デジタル一自動」を行った後で、新しく開始された放送チャンネルを追加する場合、手順 5 で「地上デジタル一追加」を選びます。すでに登録されているチャンネルはそのまま残り、新しく確認されたチャンネルが追加されます。追加が終わったら、「終了」で決定ボタンを押します。

◇おしらせ◇

地上デジタル放送の CATV　（ケーブルテレビ）放送対応について

・ CATV による地上デジタル放送の視聴については、お客様が契約されている CATV 会社にお問い合わせください。
・ 本機で受信できるケーブルテレビ（CATV）の方式は、「パススルー方式」（UHF 帯、ミッドバンド［MID］帯 、スーパーハイバンド［SHB］帯、VHF 帯）です。トランスモジュレーション方式の場合、ケーブルテレビ専用受信機を介して視聴できます。
・ CATV　パススルー方式とは、CATV 配信局が地上デジタル放送を、内容はそのままで CATV 網に流す放送方式です。この方式では、地上デジタル放送が本来使っている UHF 帯のチャンネルとは異なる他のチャンネルに周波数を変換して再送信することがあります。

地上デジタル放送のチャンネルの個別設定

・ 登録したデジタル放送のチャンネルは、次の設定内容を変更できます。

項目	内容
数字ボタン	・ リモコンの数字ボタン（チャンネルボタン）を押したときに受信するチャンネルを設定します。
枝番	・ 受信した放送局の3桁チャンネル番号が重複している場合は、4桁め（枝番）を変更して区別できます。（地上デジタル放送の場合のみ）
スキップ	・ 選局（∧順／∨逆）ボタン（緑）で選局をしたときに、視聴しないチャンネルを飛ばせます。「する」でスキップが設定され、「しない」で解除されます。

◇おしらせ◇

地上デジタル放送の受信チャンネル番号と枝番について

・ 地上デジタル放送では、1～12の数字ボタン（チャンネルボタン）の番号のほかに、3桁のチャンネル番号が付けられています。1つの放送局が複数の番組を同時に放送する場合には、3桁のチャンネル番号で区別することになります。
・ 3桁のチャンネル番号は、放送地域内（都府県、北海道は7地域）ではそれぞれ別番号になっています。従って、通常は3桁で放送番組を特定できます。ただし、お住まいの地域により、隣接する他地域の放送も受信できることがあります。この場合は、3桁チャンネル番号が重複することがあります。このときは、さらにもう1桁（これを「枝番」といいます）を入力して選局することになります。

（例）地上デジタル放送の数字ボタンを変更する

1 デジタル放送を選ぶ

地上D BS CS のいずれかを押す

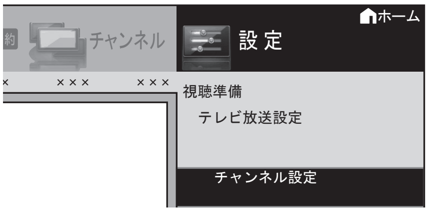
2 ホームメニューを表示して、「設定」－「（視聴準備）」－「テレビ放送設定」を選ぶ

ホーム を押し ▲▼◀▶ で選び 決定 を押す

▼ ホームメニューの画面例

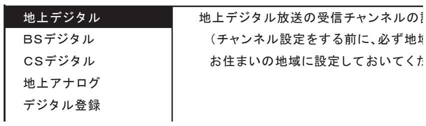
3 「チャンネル設定」を選ぶ

▲▼ で選び 決定 を押す



4 「地上デジタル」「BSデジタル」「CSデジタル」のいずれかを選ぶ

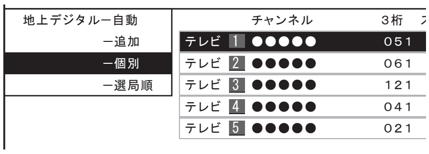
▲▼ で選び 決定 を押す



・「BSデジタル」または「CSデジタル」を選んだ場合は、手順6に進みます。

5 「地上デジタル－個別」を選ぶ

▲▼ で選び 決定 を押す

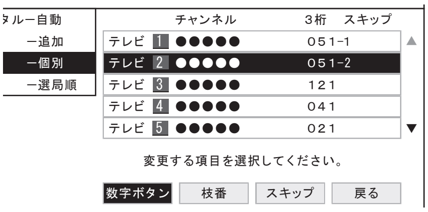


地上デジタル放送のチャンネルの個別設定

6
（カーソルボタン）で選び （決定）を押す

（カーソルボタン）で選び （決定）を押す

①変更したいチャンネルを選ぶ



②「数字ボタン」を選ぶ

- 枝番を入力する場合は、「枝番」を選び、（1）～（9）を押します。
- チャンネルをスキップする場合は、「スキップ」を選び、左右カーソルボタンで「する」を選びます。このメニューで行ったスキップ設定は、下記のチャンネルスキップ設定と連動します。

7
（1）～（12）で入力し （決定）を押す

入力欄に数字を入力して決定する

- 数字ボタンが重複している場合は、「数字ボタンが重複しています。置き換えますか？」と表示されます。（枝番の場合は「枝番が重複しています。置き換えますか？」と表示されます。）

数字ボタンを置き換える場合
- 手順8 に進みます。

置き換えずに別の数字にする場合
- 画面の「戻る」を選び、別の数字を入力して決定ボタンを押してください。

8
（カーソルボタン）で選び （決定）を押す

「確認」を選ぶ

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

チャンネルスキップ設定

1 「地上D」「BS」「CS」ボタンのいずれかを押して、デジタル放送を選ぶ

2 ホームメニューを表示して、「設定」－「（機能切換）」－「番組表設定」を選ぶ

▼ ホームメニューの画面例

3 上下カーソルボタンで「スキップ設定」を選び、決定する

4 上下カーソルボタンで「地上デジタル」「BSデジタル」「CSデジタル」のいずれかを選び、決定する

5 手順4 で「地上デジタル」または「BSデジタル」を選んだ場合は、上下カーソルボタンで「放送事業者」を選び、決定する

- 「スキップ設定を一括で行うか個別に行うかを選択してください」と表示されますので、手順 6 に進みます。

手順4 で「CSデジタル」を選んだ場合は、スキップ設定したい3桁番号の範囲を選び、決定する

- 手順7 に進みます。

6 カーソルボタンで「一括設定」または「個別設定」を選び、決定する

- 「一括設定」を選んだ場合は、「この放送事業者内の全てのチャンネルを番組一覧表と、選局順逆時にスキップしますか？」と表示されますので、手順 8 に進みます。
- 「個別設定」を選んだ場合は、手順 7 に進みます。

7 上下カーソルボタンでスキップ設定したいチャンネルを選び、決定する

8 カーソルボタンで「両方する」「番組表のみ」「選局のみ」「両方しない」のいずれかを選び、決定する

両方する	・選局時と番組表のどちらもスキップします。 ・この設定をしたチャンネルは、選局時と、番組表のどちらにも、表示されなくなります。
番組表のみ	・番組表のみ表示されなくなります。 ・選局時は表示されます。
選局のみ	・選局時のみ表示されなくなります。 ・番組表には表示されます。
両方しない	・選局時と番組表のどちらもスキップされません。 ・この設定をしたチャンネルは、選局時と番組表のどちらにも表示されます。

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇おしらせ◇

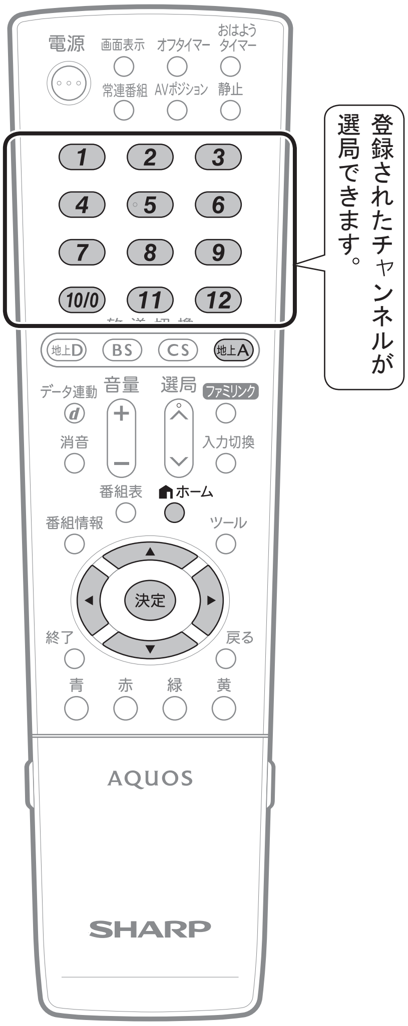
- 地デジ難視対策衛星放送（BS291ch ～ BS298ch ）は一般の方は視聴できないため、工場出荷時の設定は、「両方する」になっています。この放送を視聴する場合は、BS デジタルの「地デジ難視対策衛星放送」を一括設定で「両方しない」に設定してください。

地上アナログ放送の受信の設定を個別に行うとき

地上アナログ放送の チャンネルを追加したり 設定をやり直すときは

・ お住まいの地域で受信できる VHF と UHF のチャンネルを自動的に登録できます。
・ 登録できるチャンネルは最大 12 局です。

◆ 重 要 ◆
・ 登録完了まで電源を切らないでください。
・ この操作を行うと、現在登録されているチャンネルが消去され、新たにチャンネルが登録されます。



1 地上A を押す

地上アナログ放送を選ぶ

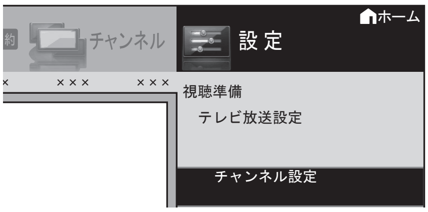
2 ホーム を押し / で選び / 決定 を押す

ホームメニューを表示して、「設定」ー「(視聴準備)」ー「テレビ放送設定」を選ぶ

▼ ホームメニューの画面例

3 で選び / 決定 を押す

「チャンネル設定」を選ぶ

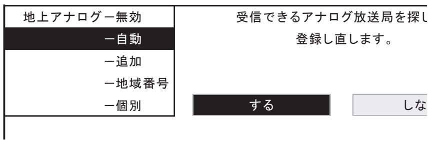


4 で選び / 決定 を押す

「地上アナログ」を選ぶ

5 で選び / 決定 を押す

「地上アナログー自動」を選ぶ



地上アナログ放送の受信の設定を個別に行うとき

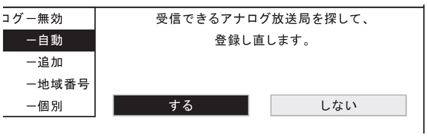
6

で選び

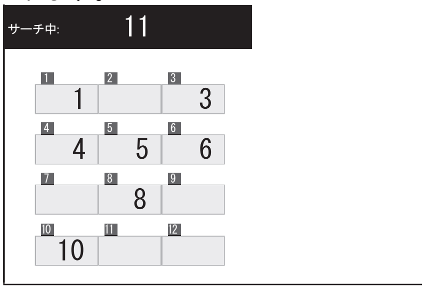
決定

を押す

「する」を選ぶ



・ 画面左上に「サーチ中」が表示されます。



・ 見つかったチャンネルが表示されます。
・ 放送チャンネルがまったく見つからない場合は、設定前のチャンネルが表示されます。
・ チャンネル設定が完了すると「登録しました」と表示され、しばらくすると手順3 の画面に戻ります。
・ 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

地上アナログ放送を視聴しないときは

・ 地上A を押しても地上アナログ放送に切り換わらないように設定できます。

1 前ページの手順2 ～手順4 を行う

2 上下カーソルボタンで「地上アナログー無効」を選び、決定する

3 左右カーソルボタンで「無効にする」を選び、決定する

・「無効にしない」を選び、決定すると、地上アナログ放送が選択できるようになります。

4 左右カーソルボタンで「する」を選び、決定する

・ 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇おしらせ◇

・「地上アナログ—無効」を選ぶと、「地上アナログ—追加」「地上アナログ—地域番号」「地上アナログ—個別」は選べません。

地域番号早見表

五十音	都市名	地域番号
あ	会津若松市	021
	青森市	010
	明石市	063
	昭島市	030
	秋田市	015
	阿久根市	095
	上尾市	027
	朝霞市	027
	旭川市	002
	足利市	027
	厚木市	033
	網走市	001
	我孫子市	029
	尼崎市	061
	安城市	054
い	飯田市	045
	池田市	061
	生駒市	061
	石巻市	014
	和泉市	061
	伊勢崎市	025
	伊丹市	061
	市川市	029
	一宮市	054
	市原市	029
	茨木市	061
	今治市	081
	入間市	027
	いわき市	020
	岩国市	077
う	宇治市	060
	宇都宮市	101
	宇部市	076

五十音	都市名	地域番号
う	浦安市	029
え	海老名市	033
	江別市	001
お	青梅市	030
	大分市	091
	大垣市	047
	大阪市	061
	大館市	016
	大津市	058
	大牟田市	086
	岡崎市	054
	岡山市	070
	沖縄市	096
	小樽市	007
	小田原市	035
	帯広市	005
	小山市	027
か	各務原市	106
	加古川市	063
	鹿児島市	094
	橿原市	065
	柏市	029
	春日井市	054
	春日部市	027
	門真市	061
	金沢市	041
	鎌倉市	033
	刈谷市	054
	川口市	027
	川越市	027
	川崎市	033
	河内長野市	061
	川西市	064

五十音	都市名	地域番号
き	木更津市	029
	岸和田市	061
	北九州市	084
	北見市	009
	岐阜市	047
	京都市 1	060
	京都市 2	098
	桐生市	102
く	釧路市	004
	熊谷市	103
	熊本市	090
	倉敷市	070
	久留米市	085
	呉市	073
こ	高知市	082
	甲府市	043
	神戸市	061
	郡山市	019
	小金井市	030
	越谷市	027
	小平市	030
	小牧市	054
	小松市	041
さ	さいたま市	027
	堺市	061
	佐賀市	087
	酒田市	018
	相模原市	033
	佐倉市	029
	佐世保市	089
	札幌市	001
	座間市	033
	狭山市	027

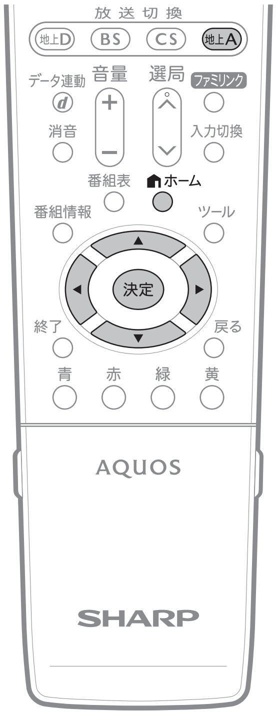
地域番号早見表つづき

五十音	都市名	地域番号
し	静岡市	049
	下関市	075
	周南市	074
	上越市	038
す	吹田市	061
	鈴鹿市	057
せ	瀬戸市	054
	仙台市	013
そ	草加市	027
た	大東市	061
	高岡市	040
	高崎市	025
	高槻市	061
	高松市	078
	宝塚市	061
	立川市	030
	多摩市	105
ち	茅ケ崎市	034
	千葉市	029
	調布市	030
つ	津市	057
	つくば市	029
	土浦市	029
	鶴岡市	018
と	東京23区	030
	徳島市	097
	所沢市	027
	鳥取市	067
	苫小牧市	006
	富山市	039
	豊川市	055
	豊田市	056
	豊中市	061
	豊橋市	055
	富田林市	061
な	長岡市	037
	長崎市	088
	長野市	044
	流山市	029
	名古屋市	054
	那覇市	096
な	奈良市	065
	習志野市	029
に	新潟市	037
	新座市	027
	新居浜市	080
	西宮市	061
ぬ	沼津市	052
ね	寝屋川市	061
の	野田市	029
	延岡市	093
は	函館市	003
	秦野市	036
	八王子市	104
	八戸市	011
	羽曳野市	061
	浜田市	069
	浜松市	050
	半田市	054
ひ	東大阪市	061
	東久留米市	030
	東村山市	030
	彦根市	059
	日立市	023
	ひたちなか市	022
	日野市	030
	姫路市	062
	枚方市	061
	平塚市	034
	弘前市	010
	広島市	071
ふ	福井市	042
	福岡市	083
	福島市	019
	福山市	072
	藤枝市	053
	藤沢市	033
	富士市	051
	富士宮市	051
	府中市(東京)	030
	船橋市	029
へ	別府市	091
ほ	防府市	074
ま	前橋市	025
	町田市	033
	松江市	068
	松阪市	057
	松戸市	029
	松原市	061
	松本市	046
	松山市	079
み	三郷市	027
	三島市	052
	三鷹市	030
	水戸市	022
	都城市	092
	宮崎市	092
む	武蔵野市	030
	室蘭市	008
も	盛岡市	012
	守口市	061
や	矢板市	100
	焼津市	049
	八尾市	061
	八千代市	029
	八代市	090
	山形市	017
	山口市	074
	大和市	033
よ	横須賀市	033
	横浜市	033
	四日市市	057
	米子市	068
わ	和歌山市1	107
	和歌山市2	099

地上アナログ放送のチャンネルの個別設定

・ 登録したチャンネルは、個別に以下の項目を変更できます。

項目	内容
受信チャンネル	・ リモコンの数字ボタン（チャンネルボタン）を押したときに選局するチャンネルを設定します。地域番号一覧表に当てはまらない地域や、地域番号によるチャンネル設定後に他の放送チャンネルを追加したいときは、この操作で一局ずつ設定してください。 ・ 新聞の番組表などのチャンネルの順番に合わせておくと便利です。
チャンネル表示	・ 画面に表示されるチャンネル番号を設定します。お住まいの地域で使い慣れたチャンネル表示に変更できます。
受信微調整	・ 受信中の映像（設定画面の背景で表示されている映像）が最も鮮明に見えるように、受信状態を調整します。－ 64 ～ 0 ～ +63 の範囲で調整できます。
スキップ	・ 選局(∧順／∨逆)ボタン(緑)で選局をしたときに、視聴しないチャンネルを飛ばせます。「する」でスキップの設定をし、「しない」で解除されます。



1 地上アナログ放送を選ぶ

地上A を押す

2 ホームメニューを表示して、「設定」－「(視聴準備)」－「テレビ放送設定」を選ぶ

ホーム を押し

で選び

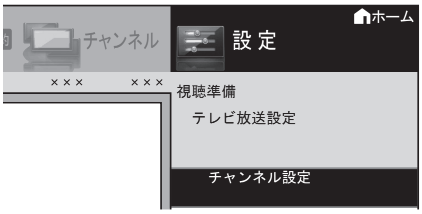
決定 を押す

▼ ホームメニューの画面例

3 「チャンネル設定」を選ぶ

で選び

決定 を押す



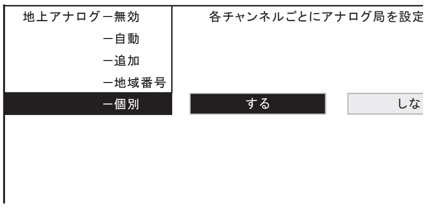
4 「地上アナログ」で決定する

決定 を押す

5 「地上アナログ－個別」を選ぶ

で選び

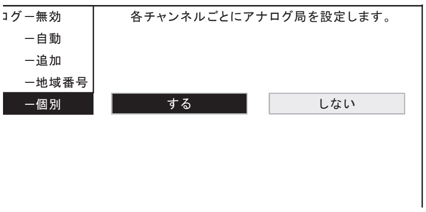
決定 を押す



6 「する」を選ぶ

で選び

決定 を押す



地上アナログ放送のチャンネルの個別設定

7 変更したい「リモコン番号」(放送チャンネル)を選ぶ

で選ぶ

リモコン番号	5
受信チャンネル	5
チャンネル表示	5

- 地上アナログチャンネルは、「1」～「20」です。
- CATV チャンネルは「C13」～「C63」です。
- リモコン番号「1」～「12」を変更するときは、リモコンの数字ボタン（チャンネルボタン）を押しても選べます。

8 変更したい項目を選ぶ

で選ぶ

（例）受信チャンネルを変更する場合

リモコン番号	5	
受信チャンネル	5	
チャンネル表示	5	
受信微調整	0	−64 +63
スキップ	する	しない

9 画面の指示に従い、数値や項目を設定する

で選ぶ

- 詳しくは、前ページの表を参照してください。
- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

選局ボタン(緑)でCATVチャンネルを選局したいときは(CATVスキップ解除)

- CATV チャンネル（C13 ～ C63）は、工場出荷時にスキップ「する」の状態になっています。選局ボタン（緑）で選局したいときは、次の操作を行ってください。

1 前ページの手順1 ～6 を行う

2 「リモコン番号」を選ぶ

で選ぶ

リモコン番号	5
受信チャンネル	5
チャンネル表示	5

3 スキップを解除したいCATVチャンネルを選ぶ

で選ぶ

（例）C13 チャンネルを選んだ場合

リモコン番号	C13

4 「スキップ」を選ぶ

で選ぶ

5 「しない」を選ぶ

で選ぶ

リモコン番号	C13	
受信チャンネル	C13	
チャンネル表示	C13	
受信微調整	0	−64 +63
スキップ	する	しない

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇おしらせ◇

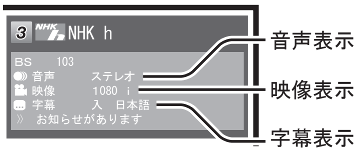
CATV（ケーブルテレビ）放送について

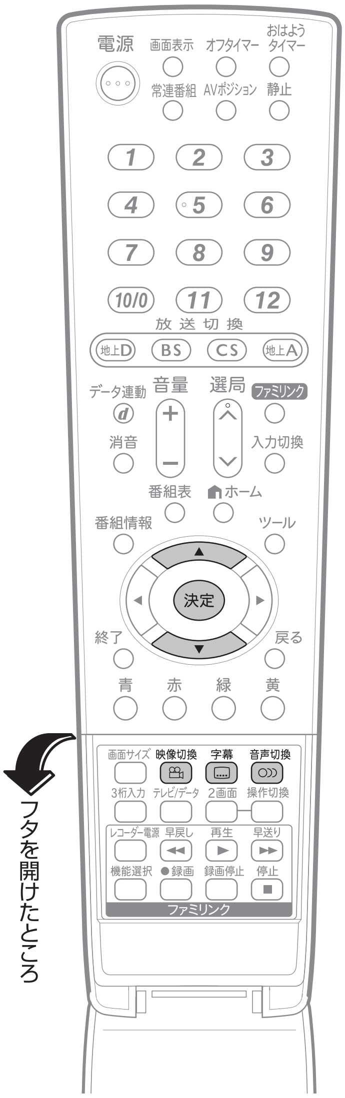
- CATV のサービスが行われている地域のみ受信できます。
- CATV を受信するときは、使用する機器ごとにCATV 会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった有料放送の視聴・録画にはホームターミナル（アダプター）が必要になります。詳しくはCATV 会社にご相談ください。
- 本機のCATV チャンネルは、C13 ～ C63 チャンネルの範囲で選局できます。（「ケーブルテレビのチャンネルを選ぶ」
- 「受信チャンネル」の設定で、CATV チャンネルを設定すると、リモコンの数字ボタン（チャンネルボタン）でCATV チャンネルを選局できます。
- 手順8 で「受信チャンネル」を選び、手順9 で右カーソルボタンまたは左カーソルボタンを押し続けると、放送を探して受信します。

デジタル放送で映像・音声・字幕を切り替える

・ 複数の映像（最大４つ）または音声（最大８つ）がある番組をご覧のとき、映像および音声を切り換えて楽しめます。
・ 字幕のある番組をご覧のとき、字幕を表示できます。複数の字幕がある番組の場合は、字幕を切り換えて楽しめます。

▼テレビ画面のチャンネルサイン





フタを開けたところ

複数の映像を楽しむ

映像切換

を押す

映像を切り換える

・ ボタンを押すたびに映像※が切り換わり、テレビ画面右上のチャンネルサインに映像表示が出ます。
　※ 番組によって映像の数は異なります。

複数の音声を切り換える

音声切換

を押す

音声を切り換える

・ ボタンを押すたびに音声が切り換わり、テレビ画面右上のチャンネルサインに音声表示が出ます。
・ デジタル放送は「モノラル」への切り換えができません。

マルチ音声番組のとき

→ 音声１ → 音声２～８※ →

※ 番組によって､音声の数は異なります。

二重音声番組のとき

→ 主 → 副 → 主／副 →

◇おしらせ◇

・ マルチ音声番組を受信したときは、前回の選択にかかわらず、「音声 1」が選択されます。
・ 二重音声番組を受信したときは、前回選択されていた音声が選択されます。
・ 二重音声やマルチ音声（ステレオ二重音声）のときの言語表記は、放送からの情報による表示であり、必ずしも表記どおりでないことがあります。

字幕を表示する／複数の字幕を切り換える

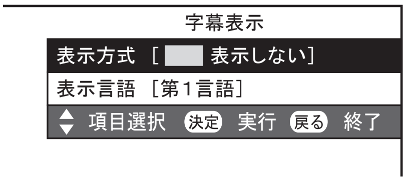
1

字幕

を押す

字幕メニューを表示する

・ 画面右上に字幕メニューが表示されます。



デジタル放送で映像・音声・字幕を切り替える

◆字幕の表示方式を変えたいとき

2 「表示方式」を選ぶ

で選び 決定 を押す

字幕表示
表示方式 ［ 表示しない］
表示言語 ［第1言語］
▲▼ 項目選択 決定 実行 戻る 終了

3 表示させたい字幕の種類を選ぶ

で選び 決定 を押す

字幕表示	
表示方式	表示しない
	オンスクリーン
	アウトスクリーン字幕上
	アウトスクリーン字幕下
表示言語 ［第1言語］	
▲▼ 項目選択 戻る 前画面	

◆字幕の表示言語を変えたいとき

2 「表示言語」を選ぶ

で選び 決定 を押す

字幕表示
表示方式 ［ 表示しない］
表示言語 ［第1言語］
▲▼ 項目選択 決定 実行 戻る 終了

3 表示させたい言語を選ぶ

で選び 決定 を押す

字幕表示	
表示方式 ［ 表示しない］	
表示言語	第1言語
	第2言語
▲▼ 項目選択 戻る 前画面	

・ 字幕が1種類しかない場合は、「第2言語」（副）に設定しても「第1言語」（主）の字幕が表示されます。

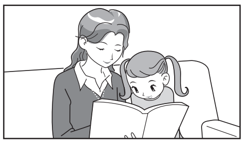
「表示方式」の設定について

・「アウトスクリーン字幕上」または「アウトスクリーン字幕下」に設定している場合は、字幕放送でない番組に放送局から字幕情報が送られてくると、自動的に映像が縮小される場合があります。

工場出荷時の設定

表示しない

・ 字幕放送でも、字幕を表示しません。

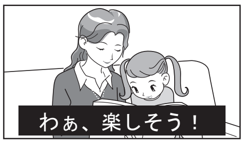


字幕非表示

字幕表示の種類

オンスクリーン

・ 字幕放送では、映像に重なって字幕が表示されます。



字幕放送のとき

字幕放送ではないとき

アウトスクリーン字幕上

・ 字幕放送では、自動的に映像が縮小され、映像の上側に字幕が表示されます。

字幕放送のとき

字幕放送ではないとき

アウトスクリーン字幕下

・ 字幕放送では、自動的に映像が縮小され、映像の下側に字幕が表示されます。

字幕放送のとき

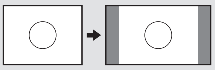
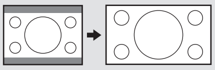
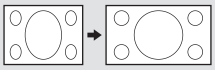
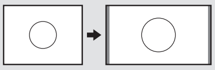
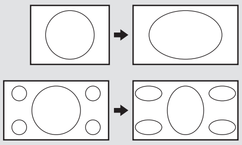
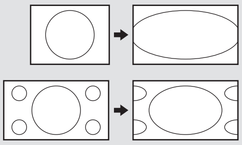
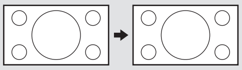
字幕放送ではないとき

画面のサイズや映像、音声を調整する

映像の左右に黒帯が出たり上下幅が変わるときは

・ 放送によっては、画面の両側や上下に黒帯が出る場合があります。このような黒帯を消したいときは、「画面サイズ」の変更をしてください。映像の左右幅や上下幅を変えることで、黒帯を消すことができます。
・ 映像の種類によって、選べる画面サイズは異なります。

画面サイズ切換の設定項目

項目		内容
ノーマル		・ 通常のテレビ（4 : 3 サイズ）の映像をそのまま映します。
シネマ		・ シネスコまたは 16 : 9 サイズの映画ソフトを画面いっぱいに映します。
フル		・ 16 : 9 から 4 : 3　に圧縮された映像を元の 16 : 9 に戻して画面いっぱいに映します。
スマートズーム		・ 通常 4 : 3 映像をより自然に拡大して映します。
ワイド 4 : 3		・ 通常 4 : 3 映像を画面いっぱいに映します。 ・ 16 : 9 映像の場合はこのように映ります。
ワイド 16 : 9		・ 通常 4 : 3 映像の中央部を左右に拡大して映します。 ・ 通常 16 : 9　映像の中央部（4 : 3 ）を画面いっぱいに映します。入力信号が 16 : 9　で左右に黒帯の付いている映像を画面いっぱいに映したいときに便利です。
アンダースキャン ― ― ― ― ― ―	16 : 9　16 : 9 	・ 入力信号どおりの映像で映します。

◆　重　要　◆

・ 元の映像の画面比率と異なる画面サイズを選択すると、本来の映像とは見えかたが変わります。
・ ワイド映像でない通常（4 : 3）の映像を画面サイズ切換機能を利用して画面いっぱいに表示すると、画像周辺部分が一部見えなくなったり、変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像をご覧になるときは、画面サイズを「ノーマル」にしてください。
・ 画面サイズ変更前の映像信号の縦横比によっては、「シネマ」に切り換わっても画面の上下に黒い帯が残る場合があります。
・ 市販ソフトによっては、字幕など画像の一部が欠けることがあります。このようなときは、画面サイズ切換機能で最適なサイズに切り換え、画面位置（⇒次ページ）で垂直位置を調整してください。このとき、ソフトによっては画面の端や上部にノイズや曲がりが生じることがありますが、故障ではありません。
・ テレビを営利目的または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等にて、画面サイズ切換機能（オートワイド機能を含む）を利用して画面の圧縮や引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害するおそれがありますので、ご注意ください。
・ 画面サイズを切り換えるときに画面が乱れる場合がありますが、故障ではありません。

画面のサイズや映像、音声を調整する

1 画面サイズ切換メニューを表示する

画面サイズ を押す

・ ホームメニューから「設定」－「(機能切換)」－「視聴操作」を選び、「画面サイズ」を選んで表示することもできます。

2 繰り返し押し、お好みの画面サイズを選ぶ

画面サイズ を押す

・ 480i ／ 480p　映像の場合（地上アナログ放送、ビデオ放送など）と、1080i 映像の場合（ハイビジョン）と、1080p ／ 720p　映像の場合（ハイビジョン）で、選べる画面サイズは変わります。

画面の位置がずれているときは

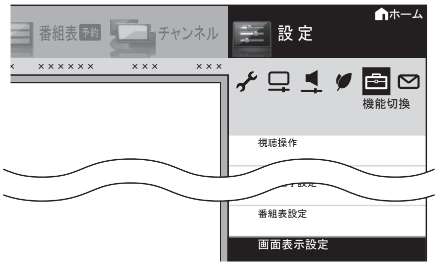
・ 画面サイズが「アンダースキャン」に設定されているときは設定できません。

項目	内容
水平位置	・ 画像が右寄りまたは左寄りの状態にあるときに、左右カーソルボタンで調整します。
垂直位置	・ 画像が上がりすぎまたは下がりすぎの状態にあるときに、左右カーソルボタンで調整します。
リセット	・ 工場出荷時の状態に戻します。

1 ホームメニューを表示して、「設定」－「(機能切換)」－「画面表示設定」を選ぶ

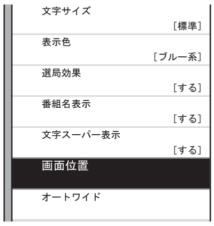
ホーム を押し
で選び
決定 を押す

▼ ホームメニューの画面例



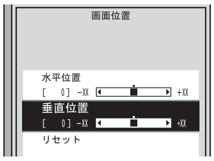
2 「画面位置」を選ぶ

で選び
決定 を押す



3 「水平位置」または「垂直位置」を選び、適切な位置に調整する

で選ぶ



・ 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

映像、音声を調整する（AVポジション）

AV ポジションの設定項目

項目	内容
標準	・ 映像や音声の設定がすべて標準値になります。（工場出荷時の設定です。）
映画	・ コントラストを抑えることにより、暗い映像を見やすくします。
ゲーム	・ テレビゲームなどの映像を、明るさを抑えて目にやさしい映像にします。 ・ すばやい反応を要求されるゲームの場合は、このモードでお使いください。
PC ※	・ PC 用の画面モードです。
AV メモリー	・ 入力ごとにお好みの調整内容を記憶できます。
フォト	・ 静止画を見やすくします。
ダイナミック	・ くっきりと色鮮やかな映像で、スポーツ番組などを迫力あるものにします。
ダイナミック（固定）	・ くっきりと色鮮やかな映像で、スポーツ番組などを迫力あるものにします。「ダイナミック」に比べ、より鮮明な感じの画質になります。 ・ この設定のときは、映像調整や音声調整ができません。

※ 本機は入力 1系統しかありません。

◇おしらせ◇

- AV ポジションの「標準」「映画」「ゲーム」「PC」「フォト」「ダイナミック」は、映像調整を行うと行った調整が反映されたまま記憶されます。
  入力切換を行っても、「標準」「映画」「ゲーム」「PC」「フォト」「ダイナミック」は、それぞれ記憶された設定で調整されます。
- 入力ごとに個別に調整したいときは、「AV メモリー」で設定してください。
- AV ポジションは入力ごとに選べます。（例えば、テレビは「標準」、入力 1 は「ダイナミック」など）
- AV ポジションを「PC」に切り換えるとき、または「PC」から別の AV ポジションに切り換えるときは、一時的に映像が消えます。
- 接続する機器によっては、上の表以外の AV ポジションが表示される場合があります。
- シーンによっては映像がパタパタと点滅して見えることがありますが、故障ではありません。

AV ポジションボタンで切り換える

1 AVポジションを表示させる

AVポジション を押す

・ 画面左下に表示されます。

▲ AVポジションの表示例

2 続けて何回か押し、お好みのAVポジションを選ぶ

AVポジション を押す

・ ボタンを押すたびに、AV ポジションが次のように切り換わります。

標準 → 映画 → ゲーム → PC ※1 → AV メモリー → フォト → ダイナミック → ダイナミック（固定） → 標準

※1 「PC」は入 力 1 ～ 3、入力 5 選択時に表示されます。

ホームメニューから AV ポジションを切り換える

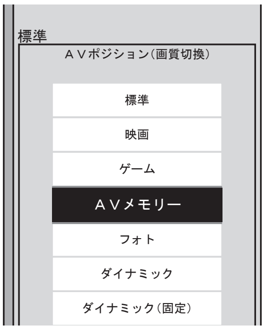
1 ホームメニューを表示して、「設定」－「(映像調整)」－「AVポジション（画質切換）」を選ぶ

ホーム を押し
で選び 決定 を押す

▼ ホームメニューの画面例

2 お好みの設定を選ぶ

で選び 決定 を押す



画面の明るさや色を変える

・ 映像をより見やすくするために、明るさや色などを調整できます。
・ プロ設定で、より細かな映像調整ができます。
・ 映像調整の設定は、AV ポジションごとに記憶できます（「ダイナミック（固定）」以外）。先にＡＶポジション（⇒ 42 ページ）を選んでから映像調整してください。

1 映像調整をしたい AVポジションを選ぶ

AVポジション を押す

▲ AVポジションの表示例

・ 映像調整の設定は、AV ポジションごとに記憶できます。(「ダイナミック（固定）」以外)
・ 先にＡＶポジションを選んでから映像調整をします。

AV ポジションの選びかた
・ ⇒ 42 ページ

AV ポジションによる違いについて
・「ダイナミック（固定）」では、調整できません。
・「AV メモリー」は、入力ごとの調整となります。
・ その他の AV ポジションで映像調整を行うと、すべての入力でその結果が有効になります。

2 ホームメニューを表示して、「設定」―「（映像調整）」を選ぶ

ホーム を押し
で選ぶ

▼ ホームメニューの画面例

3 調整したい項目を選ぶ

で選ぶ

工場出荷時の設定に戻したいときは
・「リセット」を選び、決定ボタンを押します。
・ 上下カーソルボタンで「する」を選び、決定ボタンを押します。

音声調整のしかた

1 音量 ＋ － を押す

普段テレビを視聴しているときの音量にする

2 AVポジション を押す

音声調整をしたいAVポジションを選ぶ

▲ AVポジションの表示例

・ 音声調整の設定は、AV ポジションごとに記憶できます。(「ダイナミック（固定）」以外)
・ 先にＡＶポジションを選んでから音声調整をします。

AV ポジションの選びかた

・ ⇒ 42 ページ

AV ポジションによる違いについて
・「ダイナミック（固定）」では、調整できません。

3 ホーム を押し で選ぶ

ホームメニューを表示して、「設定」ー「(音声調整)」を選ぶ

▼ ホームメニューの画面例

4 で選ぶ

調整したい項目を選ぶ

工場出荷時の設定に戻したいときは
・「リセット」を選び、決定します。
・ 上下カーソルボタンで「する」を選び、決定します。

5 決定 を押し で選び 決定 を押す

◆「オートボリューム」を設定する場合

・ 上下カーソルボタンで「強」「中」「弱」「切」のいずれかを選ぶ

◆「サラウンド」を設定する場合

・ 上下カーソルボタンで「自動」「入」「切」のいずれかを選ぶ

◆「声の聞きやすさ」を設定する場合

・ 上下カーソルボタンで「標準」「マイルド」「くっきり」「しない」のいずれかを選ぶ

で選び 決定 を押す

◆「高音」「低音」「バランス」を設定する場合

・ 左右カーソルボタンでお好みの設定にする

・ 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇おしらせ◇

・ サラウンドを「自動」に設定すると、サラウンド再生が可能な番組を選局したときに、自動でサラウンド再生します。

暗証番号を設定し、視聴を制限する

・ 視聴の年齢制限など、各種の制限を設定できます。これらの制限を設定するときや変更するときに、暗証番号を使います。

暗証番号設定

1

ホーム を押し
で選び
決定 を押す

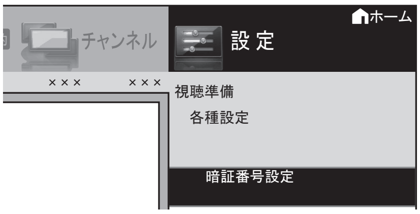
ホームメニューを表示して、「設定」—「（視聴準備）」—「各種設定」を選ぶ

▼ ホームメニューの画面例

2

で選び
決定 を押す

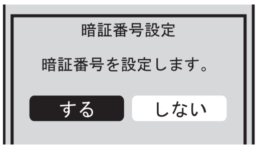
「暗証番号設定」を選ぶ



3

で選び
決定 を押す

「する」を選ぶ

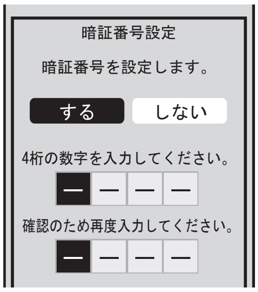


・ 暗証番号を設定している状態で、「しない」を選んだ場合、確認の画面が表示されます。確認の画面で「する」を選ぶと、暗証番号が消去され「視聴年齢制限設定」「ネットサービス制限設定」が初期化されます。

4

1 ～ 10/0 で入力

4桁の暗証番号を入力する



・「0」を入力したい場合は 10/0 を押します。
・ 暗証番号は必ずメモしてください。

5

1 ～ 10/0 で入力

確認のため、再度同じ暗証番号を入力する

・ 間違った番号を入力した場合は、手順 4 からやり直してください。

6

決定 を押す

「確認」で決定する

・ 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇おしらせ◇

暗証番号を忘れたときは

・ 個人情報の初期化（⇒ 47 ページ）が必要です。個人情報の初期化を行うと、暗証番号以外の情報も消去されます。暗証番号はメモなどをして忘れないようにしてください。

暗証番号を変更するときは

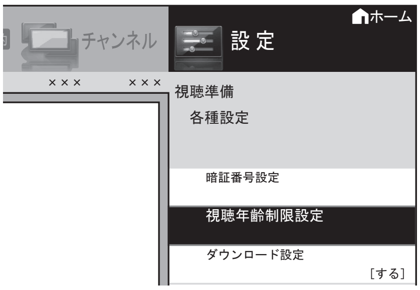
①左記の手順 1 ～ 2 を行う
  ・ 暗証番号入力画面が表示されます。
②数字ボタン（チャンネルボタン）で、暗証番号を入力する
  ・ 暗証番号を入力すると、暗証番号を設定するときの画面になります。暗証番号を設定するときと同じ要領で設定をやり直してください。

視聴年齢制限設定・禁止事項

・ 年齢制限のある番組の視聴を 4 ～ 20 歳の範囲で制限します。
・ この設定には暗証番号設定（⇒前ページ）が必要です。

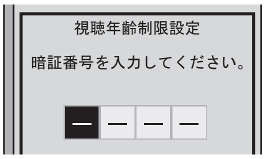
1 前ページの手順1 を行う

2 「視聴年齢制限設定」を選ぶ



で選び 決定 を押す

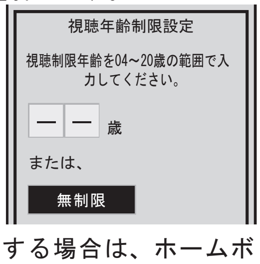
3 暗証番号を入力する



1 ～ 10/0 で入力

4 年齢の入力欄を選び、制限する年齢の上限を入力する

・ 制限しない場合は「無制限」を選び、決定ボタンを押します。



・ 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

1 ～ 10/0 で入力し 決定 を押す

！ 本機には下記の設定項目がありますが絶対に行わないで下さい。

項目	内容
しない	・ リモコンでも本体ボタンでも操作できます。
リモコン操作ロック	・ リモコンでの操作ができない状態にします。
本体操作ロック	・ 本体ボタンでの操作ができない状態にします。（本体の電源スイッチはロックされません。）

1 ホームメニューを表示して、「設定」－「（安心・省エネ）」－「チャイルドロック」を選ぶ

ホーム を押し で選び 決定 を押す

▼ ホームメニューの画面例

2 「しない」「リモコン操作ロック」「本体操作ロック」のいずれかを選ぶ

・「リモコン操作ロック」、「本体操作ロック」のどちらかを選んだ場合、確認の画面が表示されます。「する」を選ぶと、チャイルドロックが設定されます。

で選び 決定 を押す

◇おしらせ◇

・ 誤ってリモコン操作をロックしてしまった場合は、販売店にご連絡してください。

本機から個人情報をすべて消すには

本機を廃棄するときなど

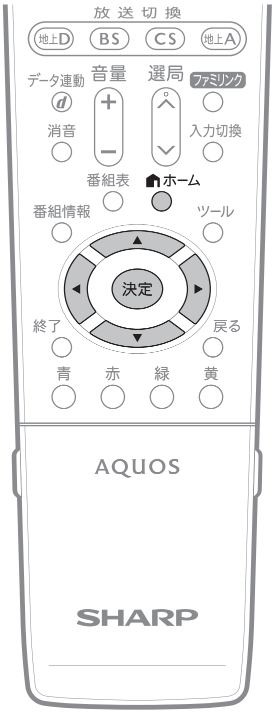
・ 本機には、放送局とデータの送受信を行うために入力した個人情報と操作情報が記録されています。本機を譲渡したり廃棄したりする際には、個人情報の初期化を行いこれらの情報を消去してください。

◆ 重 要 ◆

・ お客様が設定した情報内容（チャンネル設定、予約、各調整値、LAN 設定 、暗証番号など）がすべて初期化されます。
・ この操作は元に戻せません。必要のない場合は、操作を行わないでください。
データ放送の双方向サービスなどで本機に記憶されたお客様の登録情報やポイント情報などの一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

◇ お し ら せ ◇

初期化すると
・ 本体のリモコン番号は 1 になります。リモコン番号を変更してお使いになっていた場合は、リモコンのリモコン番号を「1」にしてください。

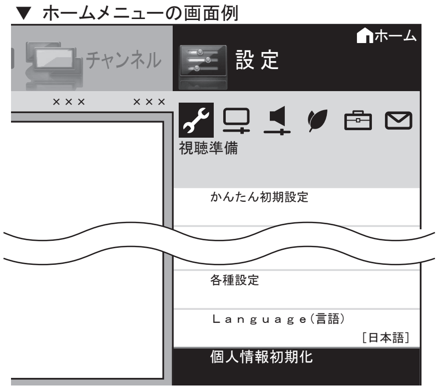


1

ホーム を押し　で選び　決定 を押す

ホームメニューを表示して、「設定」－「（視聴準備）」－「個人情報初期化」を選ぶ

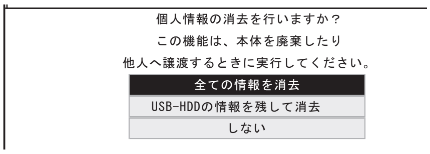
▼ ホームメニューの画面例



2

で選び　決定 を押す

「全ての情報を消去」または「USB-HDDの情報を残して消去」を選ぶ



・ 本 機 には USB-HDDの機能はありません。

3

で選び　決定 を押す

「する」を選ぶ

・ 表示が「初期化実行中」（点滅）に変わります。初期化には、しばらく時間がかかります。
・ 初期化が終了すると、画面が数秒間消え、かんたん初期設定画面が表示されます。

クイック起動設定について

電源を入れてから画面が出るまでの時間を早くする

クイック起動設定とは

・ クイック起動設定とは、電源を入れてから画面が出るまでの時間を早くするための設定です。

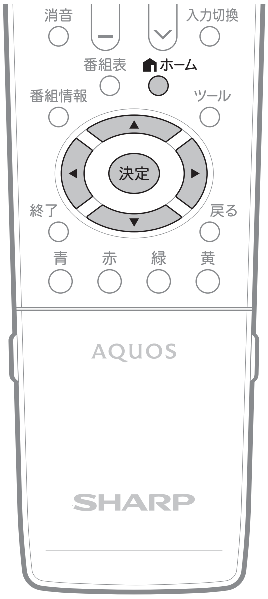
項目	内容
しない	・ クイック起動しません。
する（常に有効）	・ 電源待機状態から、「電源を入れる」「番組表を表示させる」「ホーム画面を表示させる」などの操作がすぐに行えます。 ・「しない」のときより待機時の消費電力が増えます。
する（2 時間のみ有効）	・ 電源切後 2 時間のみクイック起動を有効にします。

◆ 重 要 ◆

・ 電源プラグを抜くときは、クイック起動を「しない」に設定してください。
・ クイック起動の待機中は本体内部の回路がはたらいているため、通常の待機（電源切）状態より消費電力が増加します。

◇ お し ら せ ◇

・ クイック起動設定を「する」に設定した場合は、待機時の消費電力が増えますので、あらかじめ同意の上でご使用ください。



1 ホーム を押し　で選び　決定 を押す

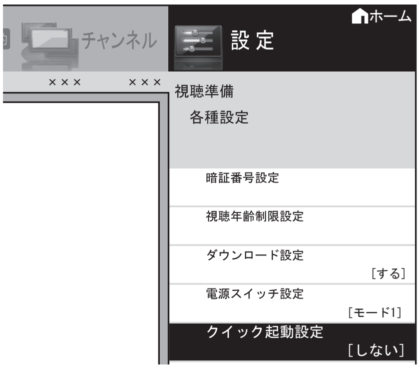
ホームメニューを表示して、「設定」—「（視聴準備）」—「各種設定」を選ぶ

選びかたは、24 ～28 ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

2 で選び　決定 を押す

「クイック起動設定」を選ぶ



3 で選び　決定 を押す

「しない」
「する（常に有効）」
「する（2時間のみ有効）」
のいずれかを選ぶ

お知らせ・B-CASカードの番号の確認

・放送局から視聴者に向けてエッセージが発信されたときなどは、画面右上に「お知らせ」が表示されます。
・「お知らせ」の内容のほかに、B-CAS カードの番号なども確認できます。

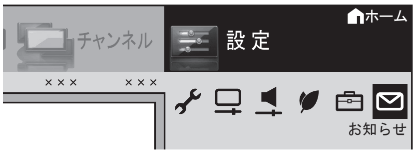
項目	内容
受信機レポート	・ 予約の失敗や変更に関するレポート(自動で電源オフになった理由など) やB-CAS カードに関する情報など、受信機に関係したレポートを表示します。
放送局メッセージ	・ 受信契約した放送局から発信されるメッセージを見ることができます。
ボード(CS デジタル)	・ 送られている、CS 各ネットワークの掲示板 (ボード情報) のタイトル一覧を表示して、ご覧になりたいタイトルを選び、メッセージを表示することができます。 ・ ボード情報は、そのとき放送で送られているものを表示しますので、消去はできません。 ・ 地上アナログ放送視聴中、録画予約実行中は選べません。
B-CAS カード	・ 受信機レポートで報告された不具合に関して、放送事業者のカスタマーセンターに連絡されるときに、お客様の契約確認のため B-CAS カードの番号を表示するものです。 ・ カード識別…メーカー識別用のアルファベット 1 文字と 3 桁の数字からなります。 ・ カード ID……カード固有の番号です。

◇おしらせ◇
・未読の放送局メッセージがある場合は、画面右上のチャンネルサインに「お知らせ」と表示されます。未読の放送局メッセージをすべて表示すると、「お知らせ」の表示が消えます。
・受信機レポートの表示中、左右カーソルボタンで「消す」を選んで決定ボタンを押すと、

1 ホームメニューを表示して、「設定」ー「(お知らせ)」を選ぶ

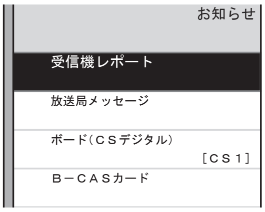
ホーム を押し で選ぶ

▼ ホームメニューの画面例



2 見たい項目を選ぶ

で選び 決定 を押す

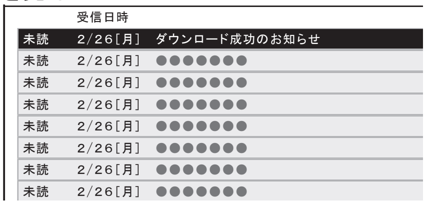


・ 項目によっては、このあとネットワーク (放送の種類) を選ぶ手順になります。

3 見たい情報を選ぶ

で選び 決定 を押す

(例)「ダウンロード成功のお知らせ」を見る



4 情報の内容を確認する

で選び 決定 を押す

・ ページを切り換えるときは「一覧へ」「前へ」「次へ」などを選び、決定ボタンを押します。
・ 画面に従って操作してください。
・ 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

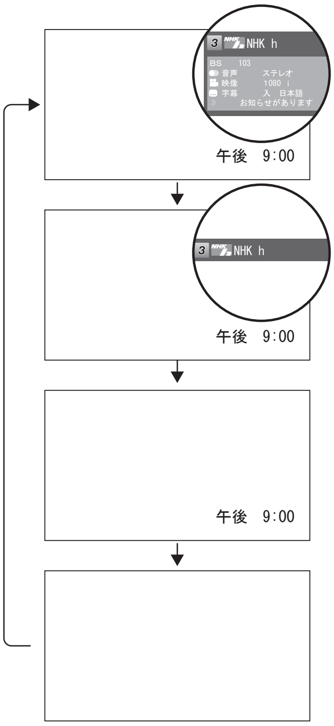
時刻を表示する・時刻表示のタイプを変える

時刻表示のしかたを選ぶ

・ ホームメニューから「設定」－「（視聴準備）」－「各種設定」－「時計設定」－「時刻表示」で設定します。

項目	内容
する	・ 画面表示ボタンを押すたびに、現在時刻を表示／非表示にします。
する （30分ごと）	・ 毎時00分と30分に現在時刻を表示します。
しない	・ 表示しません。

・「する」に設定したときは、画面表示 を押すごとに、以下のように表示が変わります。



時刻表示のタイプを変える（時計タイプ）

・ 時刻表示するときの、時計のタイプを変えられます。
・ ホームメニューから「設定」－「（視聴準備）」－「各種設定」－「時計設定」－「時計タイプ」で設定します。

項目	内容
デジタル	・ 画面にデジタルタイプの時計が表示されます。
アナログ	・ 画面にアナログタイプの時計が表示されます。

時計タイプ「デジタル」の表示例

時計タイプ「アナログ」の表示例

◇おしらせ◇

・「時計タイプ」を「アナログ」に設定していても、USB で視聴しているときは、「デジタル」の時計が表示されます。
・ USB で視聴しているときは、「時計タイプ」の設定ができません。

時計を画面に大きく表示したいときは（時計表示）

・ ツール を押して、「ツール」－「時計表示」を選ぶと、時計が全画面に表示されます。

電源スイッチの設定をする

・ 本機では必ずモード１を選択して下さい。

項目	内容
モード１	・ 本体の電源スイッチを切ると、予約や実行中の録画があるなしに関わらず待機状態になります。 ・ リモコンの電源ボタンで電源を切った場合も同様です。
モード２は設定しないで下さい	・ 本体の電源スイッチを切ると、電源がオフになり、予約や実行中の録画が中止されます。

・ お買い上げ時は、「モード１」に設定されています。

1

ホーム を押し

で選び 決定 を押す

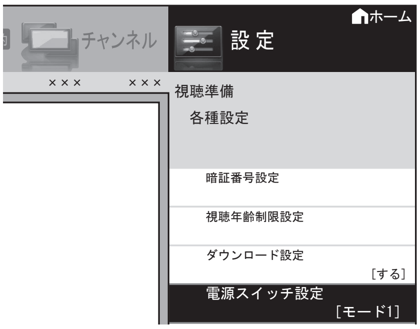
ホームメニューを表示して、「設定」－「（視聴準備）」－「各種設定」を選ぶ

▼ ホームメニューの画面例

2

で選び 決定 を押す

「電源スイッチ設定」を選ぶ



3

で選び 決定 を押す

必ず「モード1」を選ぶ

故障かな？と思ったら

■ 次のような場合は故障で無い事がありますので、修理を依頼される前にもう一度お調べ下さい。

	こんなときに	ここをお確かめ下さい
全般	映像も音声も出ない	・電源プラグがコンセントから抜けていませんか。 ・電源が「切」の状態になっていませんか。 ・テレビ(地上アナログ放送、CATV)やデジタル放送を見たいのに、ビデオモードなどに切り換えられていませんか。
	リモコンが動作しない	・乾電池の極性(+、−)が逆になっていませんか。 ・リモコンの乾電池が消耗していませんか。 ・リモコンは受光部に向けてお使い下さい。
	映像は出るが 音声が出ない	・音量調整が最小になっていませんか。 ・「消音」状態になっていませんか。
	音声が出るが 映像が出ない	・映像入/切が「切」になっていませんか。
	色がうすい 色合いが悪い	・色の濃さ、色合いは正しく調整されていますか。
	特定のチャンネルだけ映らない	・チャンネルの受信微調整がずれていませんか。
アンテナ	映像が出ず雑音のみ出る 画面にはん点が出る	・アンテナ線が外れたり、ショートしたりしていませんか。 ・アンテナ線は正しく接続されていますか。 ・自動車、電車、ネオンなどの雑音電波を受けていませんか。アンテナをできるだけ道路やネオンなどから離れた場所に立てて下さい。
	映像が二重になる (ゴースト)	・近くに山や大きな建物・樹木がある場合、それらの反射電波の影響も考えられます。アンテナの向きや高さを変えてみて下さい。
	色じま模様が出る	・近所のテレビから妨害電波を受けていませんか。アンテナの向きや高さを調整すれば妨害をある程度少なくすることができます。
	雪が降っているような 画面になる	・アンテナ線は正しく接続されていますか。 ・屋外アンテナが切れたり、外れたりしていませんか。 ・アンテナの向きが変わったり、アンテナがこわれたりしていませんか。
デジタル放送関係	映像も音声も出ない	・アンテナ電源が「切」になっていませんか。 ・映像・音声のない放送ではありませんか。 ・ビデオモードなどに切り換えられていませんか。
	画面に四角のノイズ(モザイク)が出る	・アンテナの向きがずれていませんか。 ・アンテナレベル(信号強度)を確認して下さい。 ・アンテナの前方に障害物はありませんか。 ・アンテナ及びアンテナケーブルは専用のものを使用していますか。
	110度CSデジタル放送が受信できない	・アンテナ及びアンテナケーブルは専用のものを使用していますか。 ・ブースターや分配器をご使用になっている場合は、110度CS帯域(2150MHz)まで対応した機器に交換する必要があります。
	地上デジタル放送が受信できない	・お住まいの地域で地上デジタル放送は開始されていますか。 ・地上デジタル放送の受信に必要なUHFアンテナが正しく設置されていますか。 ・アンテナ線は正しく接続されていますか。 ・お住まいの都道府県を地域選択で正しく設定していますか。 ・チャンネル設定は正しくされていますか。
	電子番組表(EPG)が表示されない 電子番組表(EPG)に表示されない番組がある	・地上デジタル放送の場合、視聴していないチャンネルは、電子番組表に情報が表示されません。番組表取得設定を「する」に設定すると、テレビ電源が切れたスタンバイ状態の時に各放送チャンネルの番組表情報を取得します。 ・電源を「入」にした後、最初に番組表を表示する時は、番組表データの受信に時間がかかります。しばらくお待ち下さい。
その他	メニュー画面の時計合せが設定できない	・デジタル放送が受信できない状態になったとき、メニューでの時刻設定ができなくなることがあります。その場合は、一度電源の入/切をしてから、再度時刻設定を行って下さい。

エラーメッセージについて

画面に表示されるエラーメッセージ例	エラーコード	対処のしかた	
B-CASカードを正しく挿入してください。 B-CASカードを挿入していてもこのメッセージが表示される場合は、カードを差し直してください。	＊＊＊＊	・ B-CASカードを正しく挿入してください。挿入してある場合は、挿入し直してください。	
このB-CASカードは使用できません。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	＊＊＊＊	・ B-CASカスタマーセンターおよびご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	
このカードは使用できません。 正しいB-CASカードを装着してください。	＊＊＊＊	・ 本機に付属のB-CASカードを挿入してください。	
このチャンネルは契約されていません。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	＊＊＊＊	・ ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	
このB-CASカードには必要な情報が有りません。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	＊＊＊＊	・ ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	
放送チャンネルではないため、視聴できません。	E200	・ このチャンネル(番組)は視聴できません。	
受信状態が悪くなっています。 この番組は降雨対応画面に切り換えることができます。	E201	・ 降雨対応画面に切り換えて視聴していただくか、天気の回復をお待ちください。	
アンテナ信号レベルが強すぎて放送が受信できません。信号レベルを調整してください。	＊＊＊＊	・ アンテナ信号が強すぎるため受信障害が発生しています。ブースターの調整や減衰器の挿入が必要です。販売店などにご相談ください。	
放送が受信できません。アンテナの接続状況や調整をご確認ください。 雨や雪などの天候の影響で一時的に受信できない場合もあります。	E202	・ アンテナ線を確認してください。 ・ アンテナの設定が合っているか確かめてください。 ・ 雨や雪などの天候の影響で一時的に受信できない場合もあります。	
現在放送されていません。番組表などで放送時間を確認してください。 雨や雪などの天候の影響で一時的に受信できない場合もあります。	E203	・ 番組表などで放送時間を確かめてください。 ・ 雨や雪などの天候の影響で一時的に受信できない場合もあります。	
○○○チャンネルが見つかりません。 番組表などでチャンネルを確認してください。	E204	・ 番組表などでチャンネルを確かめてください。	

エラーメッセージについて（つづき）

画面に表示されるエラーメッセージ例	エラーコード	対処のしかた	
アンテナ線の接続や設定に不具合がありますのでアンテナ電源を「切」にしました。 受信できない場合は、本体の電源を切ってから、アンテナとの接続を確認してください。	＊＊＊＊	・ 電源を入れ直してください。 ・ BSデジタル放送や110度CSデジタル放送が受信できない場合は、本体の電源を切り、アンテナとの接続を確認してから電源を入れ直してください。	
○○○チャンネルのサービスは、この受信機では受信できません。	E210	・ 選局されたチャンネルとは別のチャンネルを選局してください。	
契約期限が切れています。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	＊＊＊＊	・ ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	
このチャンネルは視聴条件により、ご覧いただけません。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	＊＊＊＊	・ ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	
受け付け時間を過ぎていますので購入できません。	＊＊＊＊	・ 番組の冒頭の限られた時間しか購入できない番組もあります。	
データが受信できません。	E400	・ 現在ご覧のチャンネルとは別のチャンネルをいったん選局した後、エラーが起こったデータ放送チャンネルを再度選局してください。	
対象地域外のため、データを表示できません。	E401	・ 現在ご覧のデータ放送チャンネルを終了し、別のチャンネルを選局してください。	
この受信機では、データを表示できません。	E401	・ 現在ご覧のデータ放送チャンネルを終了し、別のチャンネルを選局してください。	
データの表示に失敗しました。	E402	・ 現在ご覧のチャンネルとは別のチャンネルをいったん選局した後、エラーが起こったデータ放送チャンネルを再度選局してください。	

アンテナ受信強度に関するエラーメッセージ

画面に表示されるエラーメッセージ例	対処のしかた
受信強度が60以下です。【B】	・ 受信強度が60以上になるようにアンテナの向きや接続を調整してください。
アンテナ信号が強すぎます。【C】	・ アンテナ信号が強すぎるため、受信障害が発生しています。ブースターの調整や減衰器の取り付けが必要です。 販売店などにご相談ください。
アンテナ信号が不足しています。【C】	・ ブースターの調整や取り付けが必要です。 販売店などにご相談ください。
アンテナ信号が良くありません。【D】	・ 受信強度が60以上で表示される場合、アンテナ信号が劣化しています。 ・ アンテナの設定が合っているか確認しても改善しない場合は、販売店などにご相談ください。
受信できません。【E】	・ アンテナが正しく設置されているか確認してください。 ・ アンテナ線を確認してください。 ・ アンテナの設定が合っているか確かめてください。

ダウンロードについて

本機のソフトウェアを更新する

・ ソフトウェアの更新とは、本機内のソフトウェアを書き換えて、機能アップや機能改善などを行うためのものです。
・ 本機のソフトウェア更新はダウンロードで行います。自動的に行う方法とお客様が必要に応じ、手動で行う方法があります。お買いあげ時は利便性を考えて「する」（自動）に設定されています。

ダウンロードの可能な環境について
・ ダウンロードはBSデジタル放送および地上デジタル放送で実施されます。ケーブルテレビのセットトップボックスを利用してデジタル放送を受信している場合など、デジタル放送を直接受信できない環境ではダウンロードできません。

ダウンロードについてのご注意
・ ソフトウェアの受信（ダウンロード）には、数分程度の時間がかかります。その間は、リセットの操作、電源プラグの抜き差しを行わないでください。ダウンロードが失敗する場合があります。
・ ダウンロードによって、設定内容が工場出荷時の状態に戻ったり、予約設定がなくなる場合があります。その場合は、設定をやり直してください。
・ ダウンロードは、本機の電源が待機状態（POWER（　電源）ランプが赤色点灯）のときに実行されます。リモコンの電源ボタンで、待機状態にしてください。

ダウンロードのついて　つづき

自動ダウンロードを「しない」に設定する

・自動的にダウンロードを行いたくない場合は、「しない」に設定します。

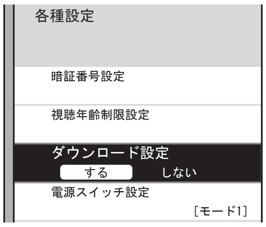
1 ホームメニューを表示して、「設定」ー「（視聴準備）」ー「各種設定」を選ぶ

ホーム を押し
で選び
決定 を押す

▼ ホームメニューの画面例

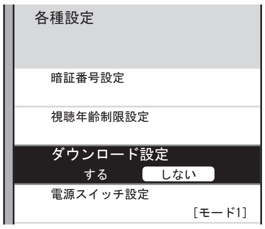
2 「ダウンロード設定」を選ぶ

で選ぶ



3 「しない」を選ぶ

で選び
決定 を押す



・操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

手動でダウンロードを行う

・自動ダウンロードを「しない」に設定した場合、放送局メッセージに「ダウンロードのお知らせ」が届いているときに、手動でダウンロードできます。

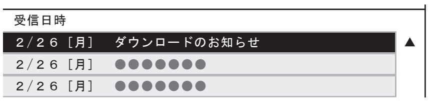
1 ホームメニューを表示して、「設定」ー「（お知らせ）」ー「放送局メッセージ」を選ぶ

ホーム を押し
で選び
決定 を押す

▼ ホームメニューの画面例

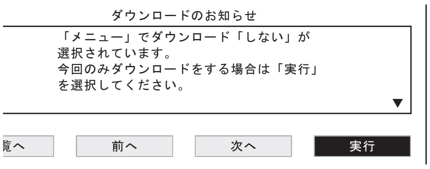
2 「ダウンロードのお知らせ」を選ぶ

で選び
決定 を押す

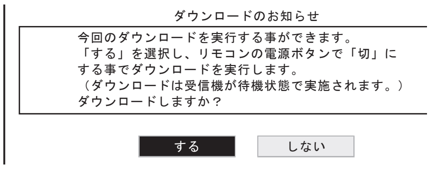


3 ①画面の表示内容を確認し、「実行」を選ぶ

で選び
決定 を押す



②画面の表示内容を確認し、「する」を選ぶ



・ダウンロードが成功すると、「お知らせ」の「放送局メッセージ」の中に、ダウンロードが成功した旨のメッセージが書き込まれます。

保証・アフターサービスついて

■保証書はよくお読み下さい。

保証書は必ず「お買い上げ日・販売店」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、
内容を良くお読みの後、大切に保管して下さい。

■保証期間は保証書に記載されています

■修理及びアフターサービスをご依頼されるときは

まず、もう一度、説明書にしたがって正しく操作していただき、直らない時は次の処置をして下さい。

●保証期間中は

保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理させて頂きます。
お買い上げの販売店までご連絡下さい。

●保証期間が過ぎている時は

お買い上げの販売店までご連絡下さい。
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有償で修理いたします。

■あらかじめご了承頂きたいこと

●修理のとき一部代替品を使わせていただくことや、修理が困難な場合には、修理せず同等品と交換させていただく事があります。

●本機の補修用性能部品の最低保有期間は、生産終了後7年です。
性能部品とは、その製品を維持する為に不可欠な部品のことです。

■修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
[技術料]は、診断、故障個所の修理および部品交換、調整、修理完了時の点検などにかかる費用です。
[部品代]は、修理に使用した部品および補助材料代です。
[出張料]は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

おもな仕様

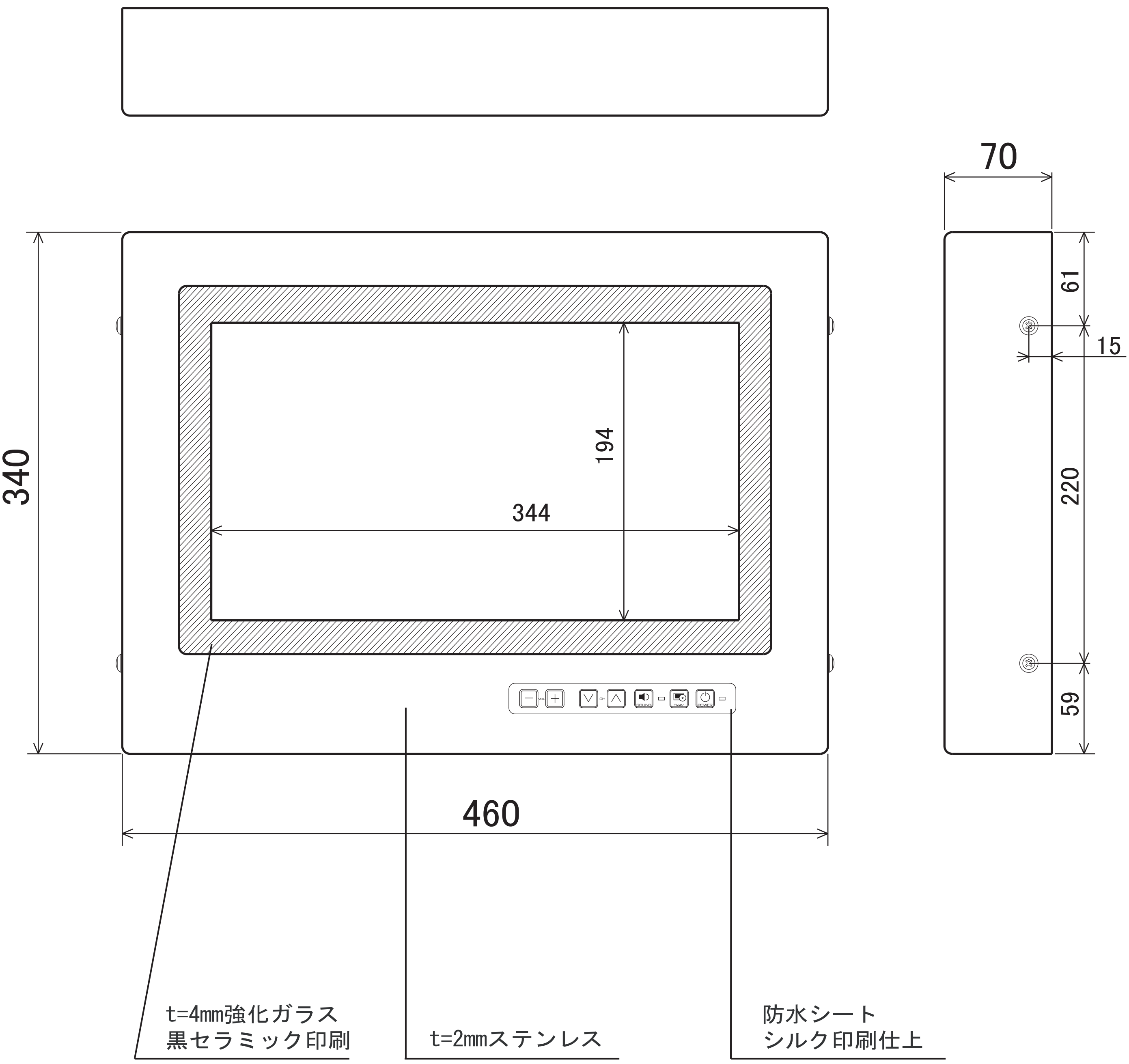
型式		SBT-16D2W	
液晶パネル	画面サイズ	16V型 (横344mm×縦194mm)アスペクト比16：9	
	駆動方式	TFT(薄膜トランジスタ)アクティブマトリクス駆動方式	
	画素数	1,366(水平)×768(垂直)画素	
	使用光源	LED	
アンテナ入力		VHF/UHF 75Ω不平衡型(地上デジタル入力共用)BS-IF 75Ω不平衡型	
音声出力		総合6W(3W×2)	総合10W(5W×2)
定格電圧		AC100V、DC12V(付属ACアダプター使用)	
定格周波数		50/60Hz	
消費電力		約38W	
接続端子		外部1：RCAコンポジット入力 外部スピーカー入力/浴室テレビ電源OFF時スピーカー出力 外部機器コントロールIR出力	
本体システムケーブル		専用ケーブル2本、アンテナ同軸ケーブル1本、アースケーブル1本※1	
受信チャンネル		地上デジタル(ワンセグを除く)011～528ch (CATVパススルー対応) BSデジタル001～999ch 110度CSデジタル000～999CH 地上アナログVHF1～12ch　UHF13～63ch　CATV13～63ch	
BS/１10度CS チャンネル受信仕様	変調	時分割多重mPSK	
	トランスポート	MPEG2システム	
	映像	MPEG2(MP@HL)	
	音声	MPEG2 AAC	
	限定受信システム	ARIB CASシステム	
	受信周波数帯域	11.71GHｚ～12.75GHz	
	IRD受信周波数帯域	1032MHz～2071MHz	
地上デジタル チャンネル受信仕様	変調	直交周波数分割多重(OFDM)	
	トランスポート	MPEG2システム	
	映像	MPEG2(MP@HL)	
	音声	MPEG2 AAC	
	限定受信システム	ARIB CASシステム	
	受信周波数帯域	93MHz～767MHz	
	CATVパススルー対応	UHF帯、ミッドバンド(MID)帯、スーパーハイバンド(SHB)帯、VHF帯	
保護ガラス		t=4mm　強化ガラス	
本体材質		t=2mm　ステンレス	
表面仕上選択	ヘアライン仕上 SBT-16D2W(H)	横目ヘアライン仕上	
	鏡面仕上 SBT-16D2W(K)	＃800鏡面研磨仕上	
操作パネル		防水シート/エンボス加工　POWER、TV/AV、SOUND、CH+/－、VOL＋/－、リモコン受光部、電源モニター	
外形寸法	露出シリーズ　SBT-16D2W	460(W)×340(H)×70(D)	
重量(本体/壁面ステー含む)		約15Kg	
防水ランク		IP66(耐水型/防塵型)相当	
パッケージ内容		浴室液晶テレビ本体(システムケーブル付)、電源ユニット、ACアダプター、設定用リモコン(非防水)、設定用リモコン付属乾電池 壁面ステー、本体取付用ビス/ワッシャ、壁面ステー固定用ビス/カールプラグ、防水パテ、取扱説明書、施工説明書	

■電源ユニット/ACアダプター

電源ユニット外形寸法　重量	238(W)×31(H)×112(D)　約600g
接続端子	本体内部端子台39P、RCAピンジャック1系統
各種スイッチ	ディップスイッチ8桁×3、スライドスイッチ×1
ACアダプター外形寸法　重量	193(W)×41(H)×63(D)　約400g
電源入力・出力	入力AC100V 50Hz/60Hz　出力DC12V

※1.　システムケーブルは、浴室液晶テレビと一体構造であり、浴室液晶テレビ本体裏面からケーブルが出ております。

本体外形寸法図(SBT-16D2W)



改訂履歴

No	変更日付	変更内容	変更理由
初版	2011年5月23日	変更内容	変更理由

Sun-Abe

サンエーブ技研工業株式会社

本　社：〒190-0023東京都立川市柴崎町2-13-22
TEL.042-522-0310(代)　FAX.042-523-0538
http://www.sun-abe.co.jp